

平成23年度 事業報告

社会福祉法人
三原市社会福祉協議会

目

次

1 地域福祉活動の推進に関する事	4
2 福祉ボランティアの町づくりに関する事	21
3 福祉教育に関する事	23
4 児童福祉に関する事	24
5 高齢者福祉に関する事	25
6 障害者（児）福祉に関する事	28
7 移送サービス事業に関する事	28
8 共同募金運動に関する事	29
9 日本赤十字社事業に関する事	29
10 心配ごと相談事業に関する事	30
11 ボランティア・市民活動サポートセンターに関する事	31
12 生活支援資金貸付事業に関する事	36
13 権利擁護事業に関する事	37
14 障害者生活支援事業（ドリームキャッチャー）	38
15 三原市高齢者相談センターは一もに一	43
16 介護保険事業並びに障害者自立支援事業	44
17 福祉関係機材の貸し出し状況	52
18 社協会費・寄付金受入状況	52
19 役員・評議員及び職員研修	52
20 理事会・評議員会・部会・監査の状況	53

平成23年度 三原市社会福祉協議会事業報告

【事業総括】

近年、地域社会の人間関係の希薄化や高齢者などの社会的孤立など、公的制度や家族だけでは対応できない様々な問題が発生し、社会や地域全体で取り組むことが求められています。

こうした状況の中で、行政・関係機関・団体との連携を密にし、地域住民の理解と協力をいただきながら次の事業を重点的に推進しました。

本会の各事業部門における総括として、法人運営部門では、三原市からの社協運営費補助金の削減・賃借料や保守管理料など新たな負担が発生し、より適正な法人運営と経営機能の強化が求められました。その中で過年度の剰余金及び積立金を有効に運用するために、新たに積立金規程を設け事業運営積立金と施設整備積立金に再編成しました。

地域福祉活動推進部門では、「小地域福祉活動を担う人材育成と活動の拡充」を重点目標として推進してまいりました。人材育成に関しては、地域福祉推進リーダー養成や生活介護支援サポーターの養成を図り、地域福祉活動の人材の養成・育成に努めました。しかしながら、新たな人材養成にまでは至りにくく、活動目的を明確にした人材養成や、地域性を考慮した人材育成への転換が必要と思われまます。

活動の拡充に関しては、地域ふれあい・いきいきサロン事業、住民参加型福祉サービス「ほっとはーと」、地域見守りサポーター推進事業などの拡充を図り、活動の場づくりを行ってきました。地域見守りサポーター推進事業は、新たに3地区での取り組みが行われ、市内12ヶ所で推進されました。引き続き、日常の見守り活動と災害時等緊急時に活かせる地域の見守り活動として、町内会・自治会への積極的な働き掛けをお行い事業の拡充を図ってまいります。

今年度新たに地域ケア体制構築モデル事業として、久井町江木地区を指定し、地域住民の支え合いの仕組みづくりや日常生活支援体制の取り組みを行いました。また、地域の活動拠点整備として、7地区で常設サロンなどの環境整備を行い、地域の交流の場、活動の場など活動拠点強化に努め、小地域福祉活動に活かせる体制づくりを行いました。今後も地域主体の福祉活動につながるよう、各事業への参加を促し、積極的に支援をしてまいります。

福祉サービス利用支援部門では、高齢者相談センター、障害者生活支援センター、地域子育て支援センター、ボランティア・市民活動サポートセンター等の相談窓口と連携し、あらゆる相談に対応するよう努めてきました。また、判断能力が十分ではない高齢者や障がいのある方に対する権利擁護のための福祉サービス利用援助事業(かけはし)や法人後見事業も市民に周知される中、利用申込者も増加してきており、安心して適切なサービスが利用できるよう支援してまいりました。

介護事業サービス部門における介護保険事業並びに障害者自立支援事業では、経営的視点から適正なサービスの提供を行うために、事業所間で定期的な連絡会議・研修を実施し、サービスの向上と職員の資質向上に努め、利用者の満足度のアップに努めました。

以上、平成23年度の事業がほぼ計画どおりに遂行できたことへ感謝すると共に課題を明確にすることで次年度につなげてまいります。

概要について以下のとおり報告いたします。

1. 地域福祉活動の推進に関すること

(1) 地区社会福祉協議会の活動

地域の福祉課題を捉え、より具体的な福祉活動（事業）を展開していく、地域住民が主体となった住民組織として、地区社協活動に当たっての相談・助言、また、活動支援、育成に努めた。

①本郷地域センター

地区社協数 4地区社協

主な活動

- ・保育所、幼稚園、小学校、高校との交流（農作業や昔の遊び体験、運動会、学祭への参加など）
- ・高齢者との交流（ふれあい訪問活動、一人暮らし高齢者へ花の配達、敬老会、高齢者の集い、いきいき健康教室、福祉まつり等）
- ・常設サロンの運営（船木ひよりや）
- ・地域サロンの拡充と支援

連絡会議 平成23年 4月11日（月） 10:30～12:00

会場：三原市本郷福祉センター

- ・23年度三原市社会福祉協議会の事業推進、体制について
- ・社協会費について
- ・地域福祉推進員研修会について 等

平成23年 7月14日（木） 13:00～15:00

会場：三原市本郷福祉センター

- ・社協会費について（経過報告）
- ・地区社協事業報告書の提出および助成金の申請について
- ・すすめる会との交流について 等

平成24年 2月18日（土） 11:30～13:00

会場：三原市本郷福祉センター

- ・三原市社会福祉協議会の事業推進について
- ・すすめる会について
- ・市社協・地区社協会費について 等

課題 20年度から、それぞれの活動をより住民に理解してもらうため、本会会費と地区社協会費を分けて徴収し、ようやく地域へ浸透してきた。また、23年度より地域からの要望もあり会費の振り込みについても可能とした。（7割以上が振込）現在は98%の町内会が会費について協力いただいているが、町内会の財政的な負担は年々厳しくなっているので、今後も住民にわかりやすい活動や体制づくりに努め、協力を仰ぎたい。

②久井地域センター

地区社協数 4地区社協

主な活動

- ・敬老会、給食サービス、ニコニコ会食、子育て交流会、本の読み語り会、高齢者の集い、3世代交流会、健康づくり事業、地域見守りサポート事業、研修会

③大和地域センター

地区社協数 20地区社協

主な活動

清掃奉仕活動、敬老会、地域健康ふれあい歩こう会、世代間交流事業(子ども会、老人会)、とんどまつり、介護予防(運動・認知症等について)研修会、高齢者の集い、地区社協だよりの発行、小地域ふれあい・いきいきサロンへの支援・協力、独居老人及び寝たきり老人への食事サービス、地域出身者とその家族の会、ふれあい見守りサポート活動、お正月を一人で過ごされる一人暮らし高齢者に「おせち料理」を届ける活動、土嚢作り等防災訓練、小学校区での福祉教育推進の協力、伝統文化継承の取り組み（稲作体験、昔の遊び、地域文化等）

連絡会議

日時：平成23年 5月27日（金） 10:00～11:30

会場：三原市大和保健福祉センター

- ・平成22年度大和地域センター事業の報告について

- ・平成22年度地区社協事業実績・決算及び23年度事業計画・予算の提出について
- ・平成23年度社会福祉協議会大和地域センター会費等事業について
- ・地区社協連絡会議の開催について

課 題 地区社協活動の多くは、自治区の活動と連動しているものが多い。地域の各種組織との連携はとれているが、地域の福祉課題を地区社協として取り組む活動は決して多くはない。また、地域により地区社協としての活動取り組みに熱の差がある。地域リーダーの養成を行い、地域福祉課題の発見・対応の研修会を引き続きおこなっていく必要がある。

(2) 介護予防普及啓発事業 「楽々貯筋クラブ」の推進

介護予防の一環として、2年間の地域指定を行い、運動機能向上、口腔機能向上等のプログラムを行う。また、活動を通じて地域での仲間づくりを行い、孤立がない地域づくりを目指す。

対象者 おおむね65歳以上の者で、介護予防に関心のある一般高齢者および、虚弱傾向の高齢者、引きこもり傾向の高齢者

内 容 健康運動指導士による運動指導
 歯科衛生士による口腔衛生講座
 保健師による熱中症・低栄養予防講座
 高齢者相談センターによる支援講座

開催状況

区 分		開催期間	延べ人数	実人数	地域ボランティア人数
三原	地域：ダイヤハイツ 会場：ダイヤハイツ集会所	7月5日～ 3月6日	321	20	0
	地域：宗郷町内会 会場：宗郷公民館	5月3日～ 3月27日	756	54	4
本郷	地域：松原東地区 会場：松原桃源会館	7月28日～ 3月8日	268	19	0
久井	地域：泉地区 会場：泉老人集会所	6月17日～ 3月9日	321	25	14
	地域：吉田地区 会場：吉田公民館	6月10日～ 3月30日	336	35	5
大和	地域：福田地区 会場：福田生活改善センター	7月9日～ 3月14日	155	20	0
合計	6地区	99回	2,157	173	23
前年度計	11地区	163回	2,795	262	92

課 題 各地域の実情にあわせた運営方法やプログラムについて継続支援し、サロン未実施地域を含め、新規地域を開拓していくことが必要。

(3) 地域の福祉をすすめる会の組織化

地域福祉活動推進の為の相談・助言、事業の見直しや新たな事業の企画など、地域福祉事業の発展的推進を図ることを目的に本郷・久井・大和地域センターエリアで組織化する。

①本郷地域センター（結成 平成18年 1月20日）

メンバー 9名

会議開催状況

平成23年	4月22日(金)	地区社協との交流会
平成23年	5月27日(金)	地区社協の事業計画について
平成23年	6月24日(金)	地区社協の事業計画・すすめる会の今年度の計画について
平成23年	7月15日(金)	地区社協交流会について・本郷福祉展について
平成23年	9月9日(金)	地区社協交流会について・本郷福祉展について
平成23年	10月21日(金)	本郷福祉展・福祉まつりでの広報活動について
平成23年	11月18日(金)	本郷福祉展について反省会
平成23年	12月15日(金)	市社協活動について
平成24年	1月20日(金)	すすめる会の任期満了による今後の予定について
平成24年	3月16日(金)	新会員の紹介・今後の予定について

課題 地域センターの応援団として多方面にわたり支援いただいている会です。限られた時間の中で、福祉に関する話題が多岐に広がる傾向になり、会としての目標が定まらない傾向にあったので、会員の改選期に合わせて、会の目的や内容を再度整理しました。今まで以上に充実した会にしていきたい。

②久井地域センター(結成 平成18年 9月22日)

メンバー 14名

会議開催状況

平成23年	4月27日(水)	今年度の取り組みについて
	6月28日(火)	地域見守りサポート事業について 地域ケア包括モデル事業について
	8月26日(金)	民協からの連絡時事項 地域ケア包括モデル事業について
	11月8日(火)	第2回サロン大会について
平成24年	1月31日(火)	第2回サロン大会について
	2月28日(火)	第2回サロン大会について

③大和地域センター(結成 平成17年9月16日)

メンバー：12名(理事2名、評議員3名、地域・子育てサロン関係2名、ボランティア関係2名、家族会1名、民生児童委員1名、地区社協1名)

会議開催状況

日時：平成23年 6月 8日(水) 9:30~11:30

会場：三原市大和保健福祉センター

- ・平成22年度三原市社協大和地域センター事業報告について
- ・平成23年度三原市社協大和地域センター事業計画・予算について
- ・すすめる会役員について
- ・平成23年度すすめる会事業計画について
- ・情報交換

日時：平成23年10月 6日(木) 9:30~11:30

会場：三原市大和保健福祉センター

- ・平成23年度三原市社協大和地域センター事業(10月~12月)について
- ・大和地域の福祉課題について
- ・すすめる会視察研修について
- ・情報交換

日時：平成23年11月 9日(水) 9:30~10:30

会場：三原市大和保健福祉センター

- ・先進地視察研修会について
- ・情報交換

日 時：平成23年11月14日（月）～15日（火）

・視察研修

千ヶ峰ふもとでふれあい協議会・神河町地域交流センター・ふれあい喫茶きちやった

日 時：平成24年 2月 3日（金）9：30～11：00

会 場：三原市大和保健福祉センター

- ・先進地視察研修の報告
- ・三原市社協大和地域センター事業報告について
- ・三原市社協大和地域センター次年度事業について
- ・情報交換

日 時：平成24年 3月 8日（木）9：30～10：30

会 場：三原市大和保健福祉センター

- ・平成24年度大和地域の福祉をすすめる会計画について
- ・平成24年度三原市社協大和地域センター事業計画について
- ・情報交換

課 題 大和地域センター事業について、確認・助言・提言いただける大事な機能をもった会である。また、多方面各分野からの選出により、様々な地域情報をいただける、貴重な場となっている。今後も、すすめる会として「地域福祉事業の発展的推進を図る」組織へ、さらなる組織力の強化が必要と思われる。

（4）精神障害者の地域福祉啓発事業

精神障害者の理解と人材育成、当事者・家族の支援を目的に、市民啓発活動の為、講演会や講座を開催し、「誰もが自分らしく暮らせる街づくり」の推進に努めた。

（共催：三原市・医療保健福祉関係機関・県立広島大学・当事者団体・三原市社会福祉協議会）

事業内容		会場	参加者数
○精神保健福祉ボランティア交流会		本郷保健福祉センター	8名
○やさしい精神保健福祉講座			
第1回	自殺予防対策講演会	ポポロ	500名
第2回	うつ病への援助について～実は難しい診断と治療～	福祉会館	52名
第3回	うつ病と自殺予防について	福祉会館	50名
第4回	統合失調症について～地域で暮らしていくには～	福祉会館	64名
第5回	「心の薬」のお話	福祉会館	59名
○地域におけるこころの健康づくり講座			
第1回	うつ病を中心とした心の病気の理解	大和保健福祉センター	18名
第2回	コミュニケーションのポイントとその活用法	大和保健福祉センター	14名
○第5回こころネットみはらまつり		県立広島大学	600名
延べ参加者数			1,365名

○啓発資料作成 こころのガイドブック（500冊を作成し、行政・病院・学校等関係機関へ配布した）

（5）小地域ネットワーク会議の推進

住民が、地域の問題を発見・共有し、解決に向けた活動が協議できるネットワークづくりを目的に、市内4地域で実施する。このネットワークづくりは、住民の福祉ニーズが集まり、解決に向けた活動ができる、「誰もが安心して生活できる地域づくり」を目指しており、平成22年度で広島県社協の指定期間終了の為、三原市社協の継続事業として推進した。

①三原地域センター

モデル地区：中之町中町内会（あんしん会議を発展的に解消し、「中之町中町内会関係団体等連絡協議会」を新たに結成）

定例会議等

平成23年 5月25日 中之町中町内会関係団体等連絡協議会規約について

10月26日 各団体活動状況や課題の共有、社協事業説明
平成24年 3月28日 各団体活動状況報告、5ブロック地域見守りサポート推進事業について
課題 町内会が主体となって運営していく体制が整った。今後は、5ブロックで取り組む予定の「地域見守りサポート推進事業」を他のブロックにも波及し、地域全体の取り組みとしていきたい。

②本郷地域センター

モデル地区：船木地区社協

定例会議等

平成23年 6月10日 あんしん会議のあり方について
平成23年 7月29日 年間の活動計画、地域での課題について
平成23年 9月30日 あんしん会議のあり方、見守りサポート推進事業について
平成23年 12月2日 あんしん会議の周知・広報について
平成24年 1月27日 緊急時安心カード、見守りサポート推進事業について
平成24年 3月23日 亀津町内会の活動について・来年度の計画について

課題 地区社協が中心となり会議を継続している。毎年の地区社協や地域の町内会の役員改選時に、後任者への伝達が充分でないので、交代の度に一から説明していかなければならず、事業周知の大事さを痛感した。

③久井地域センター

モデル地区：吉田地区

定例会議

平成23年 6月 4日（土）見守り活動をとおして
9月 3日（土）見守りサポート状況の報告
12月 3日（土）見守りサポート状況の報告
平成24年 3月 3日（土）見守りサポート状況の報告

モデル地区：泉地区

定例会議

平成23年 4月26日（火）見守りサポート状況の報告

④大和地域センター

モデル地区：大草地区

地域あんしん会議（定例会議）

日時：平成23年 5月19日（木）10：00～11：30

会場：大草公民館

- ・見守り活動状況の報告について 情報交換
- ・見守り活動アンケート調査結果について

日時：平成23年 7月28日（木） 9：00～10：30

会場：大草公民館

講師：県立広島大学 人間福祉学科 講師 田中聡子氏
研修会 「地域の支え合い活動について」

日時：平成23年11月10日（木） 9：30～11：00

会場：大草公民館

- ・見守り活動状況の報告について
- ・各地域の課題について 情報交換
- ・新規登録者の呼びかけについて

日時：平成23年 2月22日（水） 9：30～11：00

会場：大草公民館 見守り活動の報告について

- ・見守り活動状況の報告について
- ・各地域の課題について 情報交換
- ・次年度の活動について

課題 自治区の地域福祉部が中心となり、会議・活動を展開している。そのため、自治区の役員任期の交代があると、組織体の構成員も大幅に変わるため、その都度の引き継

ぎが課題である。また、それにともない、改めて地域福祉についての意識啓発を行っていくことが必要である。

(6) 地域福祉担い手養成・啓発活動

①小地域福祉活動を推進する担い手育成研修会

・地域福祉推進リーダー養成講座

町内会・自治会関係者，民生委員児童委員，地域福祉活動に携わるボランティアなど，地域福祉活動を中心的に担う市民を対象に三原市と共催で，2回連続講座として開催。

日時 第1回 平成23年12月4日(日)，第2回 12月10日(土)

講師 県立広島大学 保健福祉学部 人間福祉学科 講師 手島 洋氏

参加者 第1回 46名，第2回 42名

内容 第1回 テーマ：事例検討を通して，サービスや相談窓口の役割や機能について学習しよう

講義：「住民の福祉活動の意義について」

～住民間のつながりの構築と生活課題の解決を求めて～

事例検討：・事例発表：地域見守りサポート活動について

・発表者：西野大西町内会 寶子丸嘉一氏

第2回 テーマ：地域課題の発見と整理・解決の方法を学習しよう

グループワーク・「地域課題の整理と解決～自分たちの地域で取り組む方法～」

・「小地域福祉活動の推進に必要なこと

～これからの地域福祉とコーディネーター(人)の役割～」

課題 小地域福祉活動推進のための地域懇談会の開催へ繋げていきたいが，実施していただける地域が中々ない状況である。今後は，活動目的を明確にした人材育成の取り組みや，地域性を考慮した人材育成の取り組みが必要である。

②地域福祉推進リーダー養成フォローアップ講座

前年度地域福祉推進リーダー養成講座受講者を対象に開催

日時 平成23年9月11日(日)

場所 サン・シープラザ

講師 県立広島大学 保健福祉学部 人間福祉学科 講師 手島 洋氏

参加者 18名

内容 講義：「高齢者を地域で支えるネットワークづくり」について

～町内会・自治組織との連携について～

演習Ⅰ：初期相談からアセスメントまで

演習Ⅱ：住民による資源の開発と見守りネットワーク化

意見交換：町内会・自治会の役割

③地域福祉懇談会の開催

県の地域ケア体制構築モデル事業として久井町江木地域において，地域福祉懇談会を開催。又，災害時要援護者避難支援プランや地域見守りサポート推進事業の取り組みについて，須波地区・高坂地区で説明会を行う。

地域名	開催日	会場	内容
久井町 江木地区	平成23年8月31日 ～ 平成24年3月19日 間計7回開催	久井の市 コミュニ ティホー ム他	高齢者を支える社会資源のネットワークづくりと支援方法について，社会資源メンバーを中心に，体制づくりの勉強会やワーキング，地域課題の再確認などを行い，今後の地域の取り組みについて話し合う。 県立広島大学人間福祉学科 講師 田中聡子氏 NPO法人ふれあい囀りネットワーク大分 谷川真奈美氏 ご近所福祉クリエーター 酒井 保氏 他
須波 町内会	平成23年6月17日	須波 小学校	「地域見守りサポート推進事業」の地域での取り組みについて，町内会役員や民生委員と話し合う。

高坂町内会	平成23年12月4日	高坂公民館	市高齢者福祉課と同行し、災害時の地域見守りの事業説明と意見交換を行う。
-------	------------	-------	-------------------------------------

課 題 災害時要援護者非難支援プランや地域の見守り活動への関心も高まりつつあり、町内会・自治会への働き掛けを積極的に行う必要がある。

④地域福祉講演会の開催

誰もが安心して暮らせる地域づくりの一環として、日常生活の課題から孤独死や防犯などの問題を、多様な参加者と連携により支え合い解決する地域づくりのため、地域福祉講演会を開催する。

日 時 平成24年3月17日（土）13：30～15：30

会 場 三原市市民福祉会館5階 大会議室

内 容 「助けられ上手になろう！」～あなたも「助けて！」と言えますか？

講 師 (株)アイリーフ ご近所福祉クリエイター 酒井 保氏

参加者 66名

課 題 啓発活動として、小地域福祉活動のきっかけづくりとなるような内容の取り組みを行う必要がある。

⑤本郷地域センター

・次世代の担い手養成講座「まごまごしない子育て・孫育て講座♪～託児ボランティア養成講座～」

第1回 日 時 平成24年1月17日（火）10：00～12：00

会 場 三原市本郷福祉センター（本郷地域センター）

内 容 「最近の子育て事情とシニア世代の役割」

参加者 22名

第2回 日 時 平成24年1月24日（火）10：00～12：00

会 場 三原市本郷福祉センター（本郷地域センター）

内 容 「子どもとのコミュニケーション方法について」

参加者 21名

第3回 日 時 平成24年1月31日（火）10：00～12：00

会 場 三原市本郷福祉センター（本郷地域センター）

内 容 「子育てに関する社会資源・地域の活動について」

参加者 14名

第4回 日 時 平成24年2月7日（火）10：00～12：00

会 場 三原市本郷福祉センター（本郷地域センター）

内 容 「子どもの身体～発達障害等について～」

参加者 19名

課 題 活動組織への支援と、継続したフォロー研修が必要。

⑥久井地域センター（大和・本郷地域センター合同）

・ちょいレクグループ研修会（久井・本郷・大和地域センター合同）

日 時：平成23年12月 7日（水）13：30～15：30

会 場：三原市久井保健福祉センター

講 師：介護予防運動指導員 上田里恵氏

内 容：脳トレ・身近にある小物を使った体操・情報交換会・曲にあわせた運動

⑦大和地域センター

・豊かな心をもつ人づくり事業（大和地域センター）

日 時：平成23年12月 3日（土）13：30～15：00

会 場：三原市大和人権文化センター2F集会室

講 師：セイブ・ザ・イラクチルドレン広島 大江厚子氏

内 容：未来を奪われた子どもたち

ー戦争で、震災で、放射能で奪われた子ども達の未来をとりもどすためにー

・ちょいレクグループ研修会（久井・本郷・大和地域センター合同）

日 時：平成23年12月 7日（水）13：30～15：30

会 場：三原市久井保健福祉センター

講師：介護予防運動指導員 上田里恵氏

内容：脳トレ・身近にある小物を使った体操・情報交換会・曲にあわせた運動

・介護予防運動推進リーダー研修

日時：平成23年 8月25日(木) 14:00～16:00

平成23年 9月 1日(木) 14:00～16:00

平成23年 9月 8日(木) 14:00～16:00

会場：三原市大和保健福祉センター

講師：フィットネスアドバイザー 横山有里氏

内容：第1講ストレッチ編 第2講トレーニング編 第3講アラカルト編

参加者：第1講23名 第2講23名 第3講22名

・第2回介護予防運動推進リーダー研修

日時：平成24年 2月 2日(木) 14:00～16:00

平成24年 2月16日(木) 14:00～16:00

会場：三原市大和保健福祉センター

講師：フィットネスアドバイザー 横山有里氏

内容：立つ・歩く・座る状態での体操、症状別(肩・腰・ひざ)の体操・気軽に組み入れる体操

参加者：第1講27名 第2講25名

課題 地域で継続して介護予防運動を推進していくためには、介護予防運動実施地域の教室(自主グループ)やふれあい・いきいきサロン等の推進地域に対して、介護予防運動の担い手としてのリーダー研修の継続実施が必要である。

(7)住民参加型サービス等担い手養成講座の開催

①生活介護支援サポーター養成講座の開催

在宅で生活する高齢者や介護者を支援するため、地域で福祉活動をする担い手を養成した。

修了者は、「三原市ご近所お互いさま活動『ほっとはーと』」の協力員に登録し、活動を行う。

講座回数:4回講座

場所:サン・シープラザ

講師:県立広島大学人間福祉学科 講師 田中 聡子氏

実施状況

	日時	受講者数	内容
第1講	8月31日(水)	31名	テーマ：「今必要とされている地域の支え合い」 ・小地域福祉活動とは！ ・高齢者・認知症の方を地域で支える。
第2講	9月14日(水)	25名	テーマ：「公的制度だけで安心できますか！」 ・介護保険・高齢者福祉制度を学び、活用できる資源を知る。 ・介護保険サービスなど公的サービスだけではカバーできないニーズ、必要性を知る。
第3講	9月28日(水)	26名	テーマ：「高齢者・認知症を学ぼう」 ・高齢者・認知症の方との関わり方 ・プライバシー・秘密保持・人権 ・コミュニケーションの取り方
第4講	10月5日(水)	28名	テーマ：「安心して暮らせるこれからの地域を考えよう」 ・高齢者・認知症の方が地域で安心して暮らすには！

②生活介護支援サポーター養成フォローアップ講座

前年度受講者を対象に、フォローアップ講座を開催し、個々に活動するだけでなく、個別ニーズの解決を図る為

の、新たな小地域福祉活動の発信者となっていただくことを目的に開催。

	会場	日時	受講者数	内容・講師
北 部	久井保健福祉センター	6月24日(金) 9:30～11:30	11名	テーマ:「あなたも地域の支え合い・助け合い コーディネーターになろう」 講師: 県立広島大学人間福祉学科 講師 田中 聡子 氏
南 部	サン・シープラザ	6月24日(金) 13:30～15:30	7名	

課 題 34名の受講者が有り26名の方が修了された。活動の場として、住民参加型福祉サービス「ほっとはと」の協力員として登録を呼び掛け、11名の方に登録いただいた。今後は、活動の場の開拓が必要である。

(8) 地域ふれあい支え合い活動

1. 地域ふれあい・いきいきサロン事業

①地域別活動報告

	センター名	団体数	会員数	会 員		ボランティア数	延べ活動人数	延べ活動回数
				男	女			
1	三原地域センター	83	2,485	727	1,758	907	35,975	2,110
2	本郷地域センター	45	836	375	461	319	7,078	516
3	久井地域センター	32	494	138	356	210	4,322	349
4	大和地域センター	33	620	187	433	173	5,357	323
	合 計	193	4,435	1,427	3,008	1,609	52,732	3,298
	前 年 度 計	189	4,738	1,540	3,198	1,607	49,385	3,059

※延べ活動人数は、延べ参加会員に延べ参加ボランティアを加えた人数

② 主な活動内容

- ・食事と健康づくり ・茶話会 ・料理実習及び会食 ・血圧測定と健康講話 ・友愛訪問活動
- ・スポーツやレクリエーション ・市役所や高齢者相談センターによる出前講座

課 題 今年度新規サロン開設8ヶ所(三原地域3, 本郷地域1, 久井地域1, 大和地域3)あったが、休・廃止サロンも4ヶ所(三原地域2, 久井地域2)あり、今後、休・廃止地域への対応と、休・廃止に至らないような支援が必要がある。

2. サロン研修会

①全体研修会 (ボランティアセンター合同)

- ・ふれあい・いきいきサロン研修会 (全域)

日 時 平成23年7月24日(日) 13:30～15:30

会 場 三原市市民福祉会館

内 容 福祉レクリエーション研修

参加者 82名

②三原地域センター

- ・調理ボランティア研修会

日 時 平成23年6月13日(月)・6月14日(火)のいずれか 9:30～13:30

会 場 サン・シープラザ

内 容 『食中毒予防・低栄養予防について』

講 師 三原市保健福祉課 管理栄養士 宮川朋子氏

参加者 6月13日 29名 6月14日 28名 計57名

- ・ふれあい・いきいきサロン研修会

日 時 平成23年12月12日(月) 10:00～12:00

会 場 サン・シープラザ

内 容 「地域の中の気になる人へのアプローチを考える」

講 師 広島県社会福祉協議会 地域福祉課 河内広行氏

参加者 35名

課題 24年度から助成金額が減額されることや、活動内容について精査することから、サロンの運営や方向性に悩むサロンが発生することが考えられる。休会・廃止になるサロンへの対応を検討していく必要がある。

③本郷地域センター

・第1回ふれあいいいききサロン研修・連絡会

日時 平成23年6月20日(月) 10:00~12:00

会場 三原市本郷福祉センター 3階 第1研修室

参加者 23名

内容 「サロンの目的再確認!~書類の提出も再確認♪~」

・第2回ふれあいいいききサロン研修・連絡会

日時 平成23年3月21日(水) 13:30~15:00

会場 三原市本郷福祉センター 3階 第1研修室

参加者 30名

内容 「サロンの助成方法の変更について」

④久井地域センター

・第2回サロン大会

日時 平成24年 3月17日(土) 10:00~13:30

会場 三原市久井保健福祉センター

参加者 223名

内容 サロン活動を楽しく

⑤大和地域センター

・第1回ふれあい・いきいきサロン研修会

日時 平成23年 7月 7日(木) 13:30~15:30

会場 三原市大和保健福祉センター

参加者 33名

内容 講義 『サロン活動ってなあに』 ~活動事例から学ぶ~

講師 広島県社会福祉協議会 地域福祉課 藤岡忍氏

・第2回ふれあい・いきいきサロン交流研修会

日時 平成24年 3月22日(木) 9:00~16:00

会場 竹原市忠海町大久野島

参加者 27名

内容 オリエンテーション・グループワーク・情報交換

課題 ・参加者も担い手も高齢化していくなかで、ふれあい・いきいきサロン開催(メニューや企画)に負担を感じていたり、参加者の減少に不安を感じたりしている担い手は少ない。そういった状況でありながらも、サロンがあって良かったと感じているという意見やサロンから広がる地域への効果(互助活動やつながり)を感じている方も多い。こういったふれあい・いきいきサロン本来の目的を継続して伝えていくこと、また、担い手の負担感をどのように軽減させていくかが(気持ちの部分でも)今後の課題である。(大和)

・本郷地域では、町内会の数が多いが、単位町内の世帯が少ないという特性から、最近では担い手の高齢化により休会や廃会になるサロンがある。継続を呼びかけるが、現状これと言った手立てが無い。(本郷)

3. 常設サロン「ひよりや」の状況

①本郷ひよりや(平成16年5月開設)

会場 三原市本郷福祉センター(本郷町下北方)

日時 月曜日~金曜日 10:00~16:00

延べ開催回数: 224回 延べ参加者: 2,526名(ボランティア含む)

特 色 土日祝を除く毎日開催されている。平成23年度より活動をリニューアルし、より参加しやすい集いの場として活動されている。曜日毎に世話人が代わり、ちがった魅力があり、健康マージャン、小物作り、絵手紙、編み物など、参加のきっかけ作りも工夫されており、初めて訪れた方でも気軽に参加できる。

②ひよりや船木（平成16年12月開設）

会 場 船木ふれあいセンター（本郷町船木）

日 時 毎週木曜日 10:00～15:00

延べ開催回数： 45回 延べ参加者：1,263名（ボランティアを含む）

特 色 船木地区社協の事業として、毎月の行事計画を地域に広報しながら活動されている。地域のボランティアさんによる会食、気功、歌声、囲碁・将棋、高齢者向けの講演会等いろいろな活動を展開されている。また、介護予防の運動器具が設置されているのも魅力である。

③きんさいや（平成17年3月開設）

会 場 元大草駐在所跡（大和町大草）

日 時 不定期

延べ開催回数： 36回 延べ参加者：約480名（ボランティアを含む）

特 色 集える場、つながりの場、出会える場、交流の場などいろんな場づくりに活用されている。そのため、いつでも自由に使ってもらえるよう柔軟に開放されている。

④いっぷく（平成19年3月開設）

会 場 久井保健福祉センター（久井町和草）

日 時 毎週木曜日 10:00～15:00

延べ開催回数： 48回 延べ参加者： 374名（ボランティアを含む）

特 色 ボランティアグループ“ぷくぷく”のメンバーが交代でお世話をしている。手芸・おしゃべり・読書・囲碁など、何をしてもいいし何をしなくてもいい場所、ほっと一服できる“みんなが主役”の場所である。

月末の火曜日は“ぷくぷく”の定例会議で、楽しいアイデアを持ち寄っている。

⑤やまなみ（平成19年7月16日開設）

会 場 中野福祉プラザ（久井町山中野）

日 時 9:00～17:00

延べ開催回数： 180回 延べ参加者： 1888名

特 色 だれでも気軽に利用できる場・話を聞く話す仲間づくりの場・出会いを大切に、困ったことや悩みを話し合える場・知恵やひらめきを伝える場として活動している。また、ボランティアの活動拠点としても利用している。

⑥本町地域活動センター「本町縁がわサロンいろは」（平成19年7月開設）

会 場 空き店舗（三原市本町）

日 時 毎週水・土曜日 10:00～16:00

延べ開催回数： 98回 延べ参加者：約1,500名（ボランティアを含む）

特 色 空き店舗を改装し、8町内会の町内会・民生委員・老人クラブ・地域ボランティアが運営委員会を組織し運営している。高齢者をはじめ、地域の障害のある人も参加するイベントや、食育など地域の子どもが参加する行事を実施している。また、住民同士の自主的な活動も行われるようになり、地域住民の交流の場となってきた。

課 題 誰もが気軽に集える場を目指して運営されているが、実際には存在を知らない地域の方も多。活動内容の充実や、周知活動を行うことが必要である。

⑦なごみ（平成20年11月 1日開設）

会 場 吉田コミュニティセンター（久井町吉田）

日 時 毎週金曜日 10:00～15:00

延べ開催回数： 44回 延べ参加者： 910名

特 色 民生委員・自治区役員・サロン代表者・老人クラブ・女性会・地域ボランティアが運営委員会“なごみの会”を組織し運営している。参加費は100円。ボランティアがいつもサ

ロンで活動し、楽しい地域の活動拠点を目指している。

⑧ひよりや・くわなし（平成20年11月29日開設）

会 場 空き店舗（大和町椋梨）

日 時 週3回開設（定期開設2回・不定期開設月3回程度）9：00～16：00

延べ開催回数：約150回 延べ参加者：1850名

特 色 元椋梨百貨店を改装し、地域のボランティアグループくわのみ会が中心となり、地域拠点として常設サロンひよりや・くわなしを開設。地域住民がつどえる場、生活課題の相談の場、ボランティア活動の場など、安心して生活できる地域づくりの推進を行う拠点として、拠点性を高める活動を目指している。

課 題 それぞれの常設の担い手の方々も高齢化してきており、今後は新規担い手の獲得と運営面の効率・簡略化などを図り、無理のない継続した活動としていくことが大切である。（本郷）

4. 地域子育てサロン活動実績

①サロン実績

	団 体 名	保護者	子ども	ボランティア	延べ活動人数	延べ活動回数
1	子育てサロンだっこ	65	73	18	748	12
2	わんわんサロン	61	66	21	884	19
3	田の浦わいわいきっず	40	40	10	303	6
4	ここにこクラブ	90	101	24	622	12
5	梅林の里 西野	86	99	30	683	12
6	須波あいあいキッズ	13	13	10	397	12
7	絵本クラブ さくら	6	10	6	51	5
8	どろんこKIDS	6	13	2	34	2
9	赤ちゃんサロン いないいないばあ	11	12	6	381	22
10	ちゅうりっぷ	5	9	0	192	18
11	わんぱくらんど	9	17	0	410	23
12	子育てサロン∞本郷	7	13	5	303	16
13	サロンバンビ	37	42	7	315	11
14	おはなし愛らんど	10	13	2	138	7
	合 計	446	521	141	5,461	177
	前年度計	267	368	136	4,316	144
	今年度新規開設	2ヶ所（絵本クラブさくら、どろんこKIDS）				
	サロン数計	14サロン（三原地域8、本郷地域4、久井地域1、大和地域1）				

課 題 ・地域外からの参加者の増加により、支援者と参加者の関係が形成しにくい状況であり、サロン活動がサービシ的なものになってしまう傾向があるため、工夫する必要がある。（三原）

・子どもの対象年齢によりサロンが別れているため、担い手の確保と活動の定着化、地域とのつながりの強化などが課題である。（本郷）

・認定こども園を利用される方が多く、サロンに参加してもらえないのが現状である。母子健康推進員や主任児童委員、子育て支援センター等関係機関とも連携をとりながらサロン実施を行いたい。（大和）

②子育てサロン交流会の開催

（全域）

日 時：平成23年5月27日（金）10：00～12：00

会 場：サン・シープラザ4階 第1研修室
 講 師 仁井景子氏（さんさんみなと地域子育て支援センター）
 内 容 ・地域子育て支援サロン，いろいろトーク
 ・楽しい遊びの実践講座

参加者：11サロン 21名 託児3名

(本郷)

日 時：平成24年2月29日「子育てサロン連絡・交流会」

会 場：本郷福祉センター3階 第2研修室

参加者：7名参加

③子育て関係者とのネットワーク

本郷町「子育て関係者との連携会議」への参加

毎月1回，保健師・主任児童委員・母子保健推進員・子ども図書館などの関係者と連携。1歳～就園前の子どもとお母さん，高齢者との交流運動会の開催。

平成23年8月19日 「子育て支援に関する講演会」 参加27名

平成23年10月28日 「なかよし運動会」 参加者 110名

課 題 地域や他の子育てサロンとの連携の強化と相談支援機能の強化。

5. 地域支え合い体制づくり事業

①地域ケア体制構築モデル事業

久井町江木地区で，地域の社会資源を活用した取り組みを掘り起こし，住民互助活動と組み合わせた日常生活に密着したインフォーマルなサービスとして，医療・介護との連携を含めた体制づくりを進める。

実施内容

	日 時	参加者数	内 容
第1回	平成23年8月31日(水) 19:30~21:30	28名	地域とは！～集まった人々のコミュニケーションづくり～ ふれあい囲碁 講師 県立広島大学人間福祉学科 講師田中聡子氏 講師 NPO法人ふれあい囲碁ネットワーク大分 谷川真奈美氏
第2回	平成23年9月15日(木) 20:00~21:30	25名	今，地域ケアがなぜ必要か！介護保険サービスだけではうまくいかない 講師 県立広島大学人間福祉学科 講師田中聡子氏
第3回	平成23年10月4日(火) 19:00~21:00	20名	介護保険(制度)サービスとは！介護保険は使えるか！ ～ケアプランの自己作成・配食サービスの試食など～ 講師 県立広島大学人間福祉学科 講師田中聡子氏
第4回	平成23年10月25日(火)	10名	視察研修(目標作りの大切さ) 夢のみずうみ村(山口市)
第5回	平成23年11月15日(火) 20:00~21:40	21名	地域で支え合うことの意味！発送の転換 講師 県立広島大学人間福祉学科 講師田中聡子氏 講師 ご近所福祉クリエイター 酒井 保氏
第6回	平成23年12月1日(木) 20:00~21:30	17名	自分たちのできることから，江木地区の支え合いづくり ～交通・買い物・声かけ・食事～
第7回	平成24年3月19日(月) 20:00~21:30	17名	これからのふれあいの町江木ネットワークづくりに向けて

②地域活動拠点整備事業

地域住民の交流の場づくり，活動の拠点づくりを身近な生活圏の中で，住民自治組織や地域ボランティア団体，地域住民などが共同し運営する地域活動の拠点整備として，住民が利用しやすく，活動がしやすいよう，器具・備品の充実や建物の環境整備などを行う。

常設サロン6ヶ所，1地区 計7ヶ所

三原地域 本郷縁側サロンいろは

本郷地域 常設サロンひよりや本郷

久井地域 常設サロンやまなみ
 久井地域 常設サロンなごみ
 久井地域 坂井原地区

大和地域 常設サロンひよりやくわなし
 大和地域 常設サロンひよりや大草きんさいや

6. お正月を一人で過ごされる、一人暮らし高齢者に「おせち料理」を届ける活動推進

お正月を一人で過ごされる一人暮らし高齢者に、地域のささえあいによる心温まるお正月を送っていただくため、精神的に空虚感を感じる年の瀬に心を込めた「おせち料理」を持って訪問し、一人暮らしの寂しさを払拭し、新しい年を迎えていただくために活動を推進する。

No.	実施地区	配布人数	延べボランティア数
1	糸崎松浜西町内会 青葉会	47	12
2	糸崎駅西町内会	61	25
3	糸崎駅前町内会 福祉部	20	9
4	旭町町内会	22	10
5	旭町 仙場町内会 サロン ヒマワリ仙場	20	15
6	港町 御作事町内会 御作事サロン	25	6
7	港町 いきいきサロン えがおの会	8	3
8	本町堀川町内会	37	8
9	中之町・深町ボランティアグループ「福寿草」	134	45
10	須波永寿会	98	14
11	須波西町内会「さわやか会」	48	20
12	第9民生区(沼田東地区)	50	11
13	第9民生委員児童委員・ボランティア(沼田西・小泉地区)	36	12
14	沼田町内会	27	14
15	高坂町 もみじサロン	19	15
16	上徳良福祉会 民生委員	15	16
17	サロン「らくらく会」	3	5
18	黒谷地区社会福祉協議会	8	5
19	福田地区社会福祉協議会 福田自治振興会	11	11
20	篠地区社会福祉協議会 篠自治振興会	8	7
	合計	697	263
	前年度計	717	304

(9) 住民参加型福祉サービス「ほっとはーと」

日常生活支援を目的に、住民参加型のお互い様活動として、協力者の育成と住民への周知を図った。

利用料 300円/H 1回2時間まで

1. 活動状況

	登録者数	相談件数	利用人数	延べ利用回数	延べ利用時間
平成23年度	221名	1,120件	79名	863回	1,175時間
前年度計	205名	633件	51名	506回	698時間

課題 ほっとはーと通信の発行や高齢者相談センターなどへのPRなど広報活動に努め、利用者79名、延べ利用回数863回と、前年度に比較し、利用人数28名、延べ利用回数357回の利用増につながったが、リピーターの利用割合や未活動協力者も多く、住民への

周知を図り活動の場の提供づくりが必要である。

2. 研修会・交流会

①第1回ほっとは一と協力者交流会（三原・本郷地域）

日時 平成23年6月22日（水）13:30～15:00
会場 サン・シープラザ4階 第1研修室
内容 みんなで話そう！「ほっとは一と」のこと
参加者 17名

②第1回ほっとは一と協力者交流会（久井・大和地域）

日時 平成23年6月29日（水）10:00～11:30
会場 久井保健福祉センター
内容 みんなで話そう！「ほっとは一と」のこと
参加者 8名

③第2回ほっとは一と協力者交流会（三原・本郷地域）

日時 平成23年12月19日（月）13:30～15:00
会場 サン・シープラザ4階 第1研修室
内容 レク、みんなで話そう！「ほっとは一と」のこと
参加者 19名

④第2回ほっとは一と協力者交流会（久井・大和地域）

日時 平成23年12月13日（火）10:00～11:30
会場 大和保健福祉センター
内容 レク、みんなで話そう！「ほっとは一と」のこと
参加者 14名

⑤第1回ほっとは一と研修会（全域）

日時 平成24年2月27日（月）13:30～15:00
会場 本郷生涯学習センター
内容 県内「お互いさま活動」について。 ボランティア活動について
広島県社会福祉協議会 地域福祉課 藤岡 忍氏
「ほっとは一と」体験発表 4名
参加者 23名

3. ほっとは一と通信の発行

ほっとは一との利用方法や利用者さんの声を掲載し、住民に身近なお互いさま活動として利用促進に努めた。

第1号 平成23年 8月 1日発行

第2号 平成23年11月 1日発行

第3号 平成24年 3月15日発行

(10) 近隣互助型生活応援活動推進事業

1. 座談会の開催「ご近所の底力ミーティング」3地域

船木地域 平成23年12月14日開催 参加者15名 会場：船木ふれあいセンター

北方地域 平成23年12月 8日開催 参加者27名 会場：北方コミュニティーセンター

南方地域 平成23年 7月31日開催 参加者24名 会場：南方コミュニティーセンター

課題 参加者に対して社協の活動などをPRできるが、参加される方の偏りがあるため、地区社協と協議し地域の実情に応じて開催していく。

2. 地域見守り活動の推進

①地域の見守りサポート推進事業

小地域の住民支え合い活動として、町内会・民生委員・高齢者相談センターなど関係団体と連携して実施。指定地域からはボランティアで見守り活動を行う「福祉推進員（見守りサポーター等）」を選任、見守りを希望される方には緊急連絡先を記載した「安心カード」を配布して、日常の見守り活動と災害時等緊急時に活かせる、地域の見守り活動の推進を図る。

- 久井町中野地区(平成20年6月～)
 - 対象者109名(前年度110名) 見守りサポーター 17名(前年度16名)
 - 延べ 7,630回の見守り活動(前年度7,218回) 毎月 定例会活動
- 久井町泉地区(平成21年5月～)
 - 対象者51名(前年度55名) ふれあいサポーター 15名(前年度15名)
 - 延べ 6,195回の見守り活動(前年度5,345回)
- 大和町大草地区(平成21年6月～)
 - 対象者104名(前年度86名) 見守り隊 41名(前年度42名)
 - 延べ8,919回の見守り活動(前年度7,493回)
 - 3ヶ月に1回あんしん会議
- 大和町椋梨下地区(平成21年6月～)
 - 対象者48名(前年度58名) ふれあいサポーター 8名(前年度5名)
 - 延べ 約2,000回の見守り活動(前年度1,392回)
- 大和町草井地区(平成21年11月～)
 - 対象者14名(前年度11名) ふれあいサポーター 12名(前年度5名)
 - 延べ 1,819回の見守り活動(前年度1,960回) あんしん会議不定期開催
 - 23年度については困難対応についてケース会議を実施
- 大和町黒谷地区(平成23年1月～)
 - 対象者2名(前年度2名) ふれあいサポーター 2名(前年度2名)
 - 延べ 108回の見守り活動(前年度22回 H23/1～H23/3)
- 三原西野大西町内会(平成22年6月～)
 - 対象者36名(前年度36名) 福祉推進員 5名(前年度5名)
 - 延べ 460回の見守り活動(前年度650回 H22/6～H23/3) 連絡会議4回
- 久井町町吉田地区(平成22年11月～)
 - 対象者68名(前年度67名) ふれあいサポーター 38名(前年度37名)
 - 延べ 9,592回の見守り活動(前年度2,959回 H22/11～H23/3)
- 本郷町亀津町内会(平成22年6月～)
 - 対象者11名(前年度9名) ふれあいサポーター 5名(前年度5名)
 - 延べ 1,061回の見守り活動(平成23年4月～平成24年1月)
 - (前年度347回 H22/6～H23/3)
- 大和町椋梨上地区(平成23年6月～)
 - 対象者16名 ふれあいサポーター11名
 - 延べ 約1,000回の見守り活動
- 久井町町江木地区(平成23年7月～)
 - 対象者22名 ふれあいサポーター 10名
- 須波町内会(平成24年3月～)
 - 対象者16名 福祉推進員16名
 - 延べ 34回の見守り活動

課題 新たに3地区での取り組みが行われ、市内12ヶ所で推進された。日常の見守り活動と災害時等緊急時に活かせる地域の見守り活動として、今後も、民生委員や高齢者相談センターと連携体制を整え、未実施地域の地区社協、町内会・自治会への積極的な働き掛けが必要である。

②ふれあい訪問活動(本郷)

75歳以上一人暮らし及び80歳以上二人暮らし世帯を対象に、見守りを希望される方に対し、福祉推進委員(訪問ボランティア)が訪問活動を行う。

登録者172名 訪問ボランティア58名 (3月末時点活動者数)

実施回数 12回 (毎月15日に訪問)

(11)福祉推進員の活動(本郷地域センター)

福祉推進員数 107名（各町内会より1名選出）

活動内容 地域の福祉活動のリーダーとして見守り活動。地区社協，市社協への協力。

研修会 ①平成23年5月14日（土） 10:00～11:30 66名参加

会場：三原市本郷福祉センター

「社協活動（ふれあい訪問活動）について」

「地域の福祉関係機関の活動について学ぶ

～一丁目福祉会による町内会での取り組みについて～」

事例発表者 一丁目福祉会 会長 大本 義尊 氏

②平成23年11月9日（水） 10:00～11:30 28名参加

会場：三原市本郷福祉センター

「誰でもふらっと立ち寄れる居場所づくり」

県立広島大学 保健福祉学部 人間福祉科 講師 手島 洋 氏

※地域福祉研修会と兼ねる

③平成24年2月18日（土） 10:00～11:30 43名参加

会場：三原市本郷福祉センター

「社協活動（ふれあい訪問活動）について」

「福祉推進員の選出について」

「ふれあい訪問活動について」

活動発表 茅の市町内会 福祉推進員 増田 政康 氏

課題 町内会の担い手不足により、専任の福祉推進員が少ない。役員が毎年替わる町内会が増加しているため、福祉推進員に対する理解が薄れている。

(12) 市民啓発推進事業

1. 広報誌の発行

①機関紙「ええまちみはら」の発行 年4回 （42,000部）

・平成23年 6月15日（第25号） ・平成23年 9月15日（第26号）

・平成23年12月15日（第27号） ・平成24年 3月15日（第28号）

②三原ふくし情報の発行 年8回

配布先：社会福祉施設・当事者団体・ボランティア団体・民生児童委員 毎号2,000部

③ホームページの充実

地域の支え合い活動，ボランティア団体等の活動，社協情報誌等を掲載

④地域センター通信の発行

・三原地域センター通信 年12回

配布先：ふれあい・いきいきサロン／子育て支援サロン／民生児童委員

・本郷地域センター通信 年4回

配布先：本郷町内全戸配布 約3,500戸

・大和地域センター通信 年2回

・平成23年 6月（第5号） ・平成23年 9月（第6号）

配布先：大和町内全戸配布 約2,200戸

2. 第7回 みはら福祉大会

永年にわたり社会福祉の向上にご尽力いただいた，個人，団体などの表彰と，大震災を通し，個人として，地域としてどうあるべきかを考える機会になればと，東日本大震災に於いてボランティア活動された二人の方に事例発表を行っていただいた。

平成23年10月23日（日） 10:00～11:30 サン・シープラザ3階 さわやか広場

三原市社会福祉協議会会長表彰

・地区社会福祉協議会功労者 …… 11名

・地域福祉活動功労者 …… 1名

・ボランティア功労者 …… 47名

・優秀活動団体 …… 4団体

・三原市社会福祉協議会役職員 …… 16名

3. 三原市民保健・福祉まつり（生涯学習フェスティバル）への参画

生涯学習フェスティバル内の保健福祉祭りに参画。他会場は、生涯学習フェスティバルや当地のイベント内の保健福祉コーナーに参画した。

○三原地域センター

平成23年10月22日（土）・23日（日） サン・シープラザ 4階

市内福祉施設、福祉団体の活動パネル展示、福祉体験オリエンテーリング、福祉バザーを開催

○本郷地域センター

平成23年10月22日（土）・23日（日） 本郷生涯学習センター

福祉活動パネル展示・ボランティア活動紹介・福祉バザー等

○久井地域センター（ふれあいまつり久井）

平成23年11月6日（日） 9:30～15:00 久井保健福祉センター

久井V連のボランティアグループの活動紹介や体験（中高生や三原V連も参加）・サロン活動パネル展・芸能発表など

○大和地域センター（だいわ元気まつり）

平成23年10月16日（日） 9:00～15:00 白竜湖グラウンド

ボランティア活動・民生児童委員活動PR、福祉バザー、茶席等

4. 広報モニター事業

①モニター活動（モニター10名）

- ・社協広報に対する年4回のアンケートを実施し、誌面構成の意見を伺う。
- ・広報モニターによる社協広報誌設置活動の推進。社協広報誌を市内57ヶ所に設置し、市民へ広報誌提供機会を増やしている。広報モニターには、設置箇所への事前交渉と定期的な広報誌設置を依頼している。

②モニター会議の開催

平成23年 4月22日（金）出席者9名

8月 1日（月）出席者8名

11月11日（月）出席者8名

平成24年 2月 9日（木）出席者8名

課 題 モニターの意見を取り入れて、読みやすくわかりやすい広報誌づくりを進めており、徐々にわかりやすい広報誌が作成できている。モニターの意見に加え、幅広い市民の意見を取り入れる方法も検討する。

2. 福祉ボランティアの町づくりに関すること

(1) 社会参加・コミュニケーション支援（派遣）事業に関すること

①手話通訳者派遣事業

登録通訳者： 14名 派遣事前登録者： 15名

派遣利用者： 15名 14団体

派遣延べ回数： 142回（市役所・医療機関等）

派遣延べ時間： 284時間

（*派遣事業以外のコミュニケーション支援）

派遣団体： 3団体 派遣回数： 17回 派遣通訳者（延べ）32名 派遣時間： 30.5時間

②要約筆記奉仕員派遣事業

要約筆記奉仕員： 18名 派遣延べ回数： 27回

派遣延べ時間： 83時間

(2) 手話通訳者設置事業

聴覚障害者及び音声・言語機能障害者が社会生活におけるコミュニケーションを円滑に行うため「手話通訳者」を設置し、日常生活の相談・支援並びにコーディネートによる意志伝達を確保することを目的とする。

毎週木曜日 8時30分～17時15分まで三原市社会福祉協議会本所に設置

手話通訳者需給調整の内訳

	件数	方法	内 容
相 談	101	窓口対応	生活(56件), 労働(10件), 医療(7件), 文化(9件) 教育(3件), 住宅(2件), 福祉(11件), 人権(3件)
	2	FAX・メール	医療(2件)
合計	103件	前年度計	108件

(3) 東日本大震災への取り組み

① 義援金の状況 (平成24年3月31日現在)

受付方法	金額	備 考
募金箱分 (12カ所)	3,567,895円	三原:2,476,133円 本郷:437,549円 久井:164,359円 大和:489,854円
窓口受付分	21,904,344円	660件
合計	25,472,239円	

② 物資提供状況

- ・ビニールシート15枚 (社協保管分)
(岩手県下閉伊郡山田町災害ボランティアセンターからの依頼により発送)
- ・クラフト鯉のぼり1,000枚 (市内印刷会社より提供), シャボン玉, 紙粘土, 軍手指人形
(山田町災害ボランティアセンターへ発送:4/26)
- ・土のう袋受け付け (4月23日~6月30日)
 - 1回 1,650枚 (山田町災害ボランティアセンターへ発送)
 - 2回 2,400枚 (宮城県多賀城市災害ボランティアセンターへ発送)
- ・土のう袋の送料支援金 99,199円 (地域団体, 自治会, 個人, ボランティアグループ等から)
- ・物資提供 (3世帯) 家電, 寝具, 衣類, 図書, 家具, 自転車, 子供用 (ベビー) 衣類
- ・みかん240kg (木原・糸崎のみかん農家より提供)
(宮城県石巻市へ発送)
- ・タオル1箱 (山田町の施設へ発送)

③職員派遣状況

- ・岩手県下閉伊郡山田町災害ボランティアセンター 1名 延べ17日
- ・岩手県釜石市災害ボランティアセンター 1名 延べ10日
- ・宮城県岩沼市災害ボランティアセンター 2名 延べ21日
- ・宮城県南三陸町・女川町・東松島市社協 1名 延べ8日

(4) 活動基盤づくり, その他の事業

①各ボランティア団体や地域のサロン団体の活動を表にして送付 (430団体)

他団体の活動状況を参考に, 自団体把握し調整する。

提出依頼先: 福祉団体, ボランティアグループ, いきいきサロン, 社会福祉施設, 医療施設等
送付配布先: 上記記載団体, 地区社協, 行政, 民生委員, 新聞社等

②ボランティア保険加入等状況

加入者数 4,676名 (前年度 4,968名) 事故件数 5件 (前年度 6件)

③ボランティア行事用保険加入等状況

加入件数 50件 (前年度 73件) 掛金人数 6,408名 (前年度 8,196名)
事故件数 1件 (前年度 1件)

④サロン保険加入状況

加入件数 121団体 (前年度 118団体)
延べ加入人数 25,118名 (前年度23,476名)

事故件数 1件（前年度 2件）

3. 福祉教育に関すること

(1) 社会福祉推進協力校

指定校：三原市内の全市立小中学校40校 広島県立大和高校 三原市立本郷幼稚園

三原市立本郷保育所 ひまわり保育所 合計41校1幼稚園2保育所

本郷町では公立保育所・幼稚園を大和町では高校を加えている。

多くの学校では、地域の住民との協働事業として花の栽培や通学路の整備をはじめ、近隣の社会福祉施設訪問を実施している。

課題 児童・生徒と地域住民（主に高齢者）との交流事業が主であり、住民相互の支え合い活動に発展する例は少ないこと。

(2) 三原市内社会福祉施設「体験学習」活動の推進

①「夏期体験学習」活動の推進

学習施設名	参加者数	延べ日数	学習施設名	参加者数	延べ日数
特) すなみ荘	3	5	小) 地域福祉センター宮浦西	5	18
特) サンライズ大池	1	3	障) みのり作業所	1	4
特) 梅管園	2	6	障) 創造	1	4
老) 三恵苑	5	11	障) チューリップ	1	2
老) 里仁苑	13	36	障) けん・けん・ぱ	1	3
老) ドリームせせらぎ	2	2	障) ひまわりの家宮沖	2	4
老) 仁和の里	1	3	障) 児童デイサービスのぶき	1	1
介) 梅林の里	2	4	合計	41名	106日
			前年度計	83名	143日

※ (特) …特別養護老人ホーム (老) …老人保健施設 (障) …障がい者福祉施設・作業所

(介) …介護保険における通所介護事業所や訪問介護事業所

(小) 小規模多機能型居宅介護

中学生18名 高校生23名

②「社会福祉施設での体験学習」活動の推進（夏期体験学習以外）

学習施設名	参加者数	学習施設名	参加者数
特) 白滝園	4	障) チューリップ	8
特) すなみ荘	4	障) スマイル小泉	12
特) 三原慶雲寮	6	障) はげみ会作業所	6
特) 梅管園	4	障) 創造	10
特) 亀甲園	10	障) あゆみ作業所	4
老) 三恵苑	4	障) みのり会	10
老) 桃源の郷	4	障) けん・けん・ぱ	5
小) 地域福祉センター宮浦西	6	障) 児童デイサービスぼぼら	4
介) 社協デイサービス久井	6	障) 児童デイサービスのぶき	4
介) 社協デイサービス大和	6	障) ぴっころ	12
介) 社協デイサービス梅林	6	障) わくわく工房	4
障) 寿波苑	4	障) ピアノピアノ	2
障) やっさ工房	8	合計	157名
障) 三原きぼう作業所	4	前年度計	134名

(3)福祉学習への協力

内容 ガイドヘルプ, 車いす, 点字, 手話, 講演手配 サン・シープラザ見学受入

4種類の福祉体験を各学校で展開。声の友, いなほ, てんゆう会, 手話サークルうきしろ 昼間部・夜間部, 三原ろうあ協会, なかまボランティア, 久井ボランティア連絡協議会の協力を得て, 8校で実施。

サン・シープラザ見学(ユニバーサルデザイン等)対応を1園行った。

実施校 総合技術高校(点字) 西小学校(点字・手話) 中之町小学校(点字・車イス・ガイドヘルプ)
小坂小学校(点字・手話) 第5中学校(手話・点字・車イス)
久井中学校(手話・点字・車イス) 羽和泉小学校(手話・車イス)
南幼稚園(サン・シープラザ見学)

幼稚園: 1 小学校: 4 中学校: 2 高校: 1

(4)社会福祉士等養成専門学校等の実習生の受け入れ

①社会福祉協議会(事務局)

実習生 12名(延べ日数 142日)

②ホームヘルパー養成研修(2級課程)

実習生 19名(延べ日数19日)

4. 児童福祉に関すること

(1)地域子育て支援センター ぼぼら

発達障害を含め地域で育児不安を抱えた親が孤立することを防ぎ, その育児不安の解消と親の社会参加を促し, もって児童の健全な発達を支援することを目的とする。

①事業概要

- ・通園事業 対象児に対する保育を中心とする集団・個別支援
保護者に対する集団・個別支援
利用定員 10名, 火曜日・木曜日 15:00~16:30
- ・子育て相談 月曜日・水曜日・金曜日 10:00~16:00
- ・職員体制 指導員 2名(常勤)
- ・休園日 土日・祝日 年末年始
- ・利用料 無料

②利用状況 新規登録人数 79名

月別	開所日数	利用者数(人)			相談件数
	(日)	児童	保護者	合計	
4月	20	63	196	259	33
5月	19	54	148	202	27
6月	22	78	189	267	36
7月	20	55	157	212	26
8月	22	95	234	329	46
9月	20	70	205	275	41
10月	21	99	222	321	41
11月	20	75	204	279	49
12月	19	85	202	287	55

1月	19	53	175	228	25
2月	21	55	205	260	40
3月	21	47	177	224	33
合計	244	829	2,314	3,143	452
前年度計	242	863	2,659	3,522	561

③活動内容

- ・県立広島大学からの支援
看護学科教授 山本映子氏 来園月1回 子育て相談
コラージュ 毎月1回
4月20日 7名 5月18日 6名 6月22日 8名
7月27日 5名 8月24日 3名 9月9日 7名
10月7日 6名 11月4日 6名 12月16日 6名
1月13日 3名 2月16日 4名 3月15日 6名
個別カウンセリング
5月1件 6月2件 7月1件 8月1件 9月1件 11月1件 1月1件
- ・看護学科 土路生明美氏のお話し会
9月13日 8名 10月20日 6名 11月24日 6名
12月22日 6名 1月26日 5名 2月23日 6名 3月22日 6名
- ・2歳児相談での保育
4月22日 6月17日 9月30日 11月18日 1月27日
- ・子育て支援センター合同企画 子育てフェスティバルに参加 7月5日
- ・児童デイサービス利用児の兄弟支援
- ・アレルギーを持つ子への配慮（おやつ） アレルギー除去食
- ・その他
子ども家庭センター・保育所・幼稚園・三原市子育て支援課・ドリームキャッチャー・保健師との連携・電話・就園児の保護者支援
- ・子育て支援センター合同で生涯学習フェスティバルに参加 10月22日

(2)新入学児童交通安全事業（大和地域センター）

大和町内6校新入学児童に、登下校の安全を願って黄色の交通安全帽子と黄色の傘を寄贈する。
対象児童数 45名

5. 高齢者福祉に関すること

(1)小佐木生きがいデーサービス

実施回数 12回（月1回）
会場 小佐木公民館
延べ参加者数 90名

(2)ひとり暮らし高齢者交流事業（大和）

だいわ一人暮らしふれあい交流会
第1回 日時 平成23年11月 3日（金）14:00～16:00
会場 榎梨公民館
参加者 14名
第2回 日時 平成23年11月11日（金）14:00～16:00
会場 神田公民館
参加者 19名
第3回 日時 平成23年11月18日（金）14:00～16:00

会場 大和保健福祉センター
 参加者 22名
 第4回 日時 平成23年11月25日(金) 14:00~16:00
 会場 大草公民館
 参加者 11名
 内容 ・交流会「柔軟体操でからだをほぐそう」
 ・茶話会
 ・情報交換会 高齢者相談センターより情報提供
 講師 フィットネスアドバイザー 横山有里氏
 延べ参加者数 66名

(3) 認知症高齢者に関すること

① 認知症高齢者家族やすらぎ支援事業

在宅認知症高齢者を介護している世帯等へ「やすらぎ支援員」を派遣し、認知症高齢者を介護している家族の支援として、見守りや話し相手の支援を行う。

利用状況

	23年度実績	前年度実績
利用者実人数	44名	49名
新規利用申請者数	14名	21名
支援員派遣回数	1,508回	1,525回
派遣時間数	1,684時間	1,632時間

支援員状況等

	23年度実績	前年度実績
支援員登録者数	143名	151名
新規登録支援員数	27名	28名
活動実人数	41名	36名

② 研修会の状況

○ やすらぎ支援員養成講座

南部会場 平成23年9月22日(木)・9月29日(木) 本郷福祉センター

北部会場 平成23年7月21日(木)・7月26日(火) 大和保健福祉センター

講師 認知症専門医師, 高齢者福祉施設職員, 認知症の人と家族の会会員, 活動中の支援者

受講者数 38名 修了者数: 37名 新規登録者数: 27名

○ やすらぎ支援員登録者研修会

日時 平成23年11月25日(金) サン・シープラザ2階 参加者33名

内容 「認知症の理解とその支援方法～映像を交えて～」

講師 高齢者相談センター三恵苑 所長 若林裕旨氏

○ やすらぎ支援員実務者研修会

日時 平成24年3月15日(木) サン・シープラザ4階 参加者19名

内容 「高齢者の消費者トラブル～三原市内の事例を交えて～」

講師 三原市消費者生活相談員 大畠恵子氏

課題 やすらぎ支援事業では対応できない、一人暮らしの認知症高齢者が増えており、相談件数も多い。新規申請件数が減少していることから、事業の周知が必要。

(4) 家族介護者交流事業

在宅で寝たきりや認知症高齢者の介護にあたっている介護者の、心身のリフレッシュや情報交換、当事者間の交流を図ることを目的に実施する。

実施地域	日時	会場	参加人数	内容
全域	平成23年 7月8日	白竜湖リゾートセンター	89名 (前年度71)	講演『音楽療法』 講師：渡辺 民栄 氏・平井 剛治 氏 入浴・個別相談・会食・自由時間
三原地域センター	平成23年 11月15日	広島エアポートホテル	78名	三景園 散策・座談会・個別相談・会食 講演『認知症高齢者の理解と対応について』 講師：三原市医師会 高齢者相談センター センター長 阪井美鈴 氏
本郷地域センター	平成23年 11月25日	かんぼんの宿竹原	15名	交流・入浴・個別相談・会食 講演『がんばらない介護』 講師：本郷中央病院 健康管理室 室長 (保健師) 四郎丸 里子 氏
大和地域センター	平成23年 12月8日	かんぼんの郷庄原	15名	交流・個別相談・会食・入浴 座談会 (情報交換・意見交換・介護相談等) 相談員：民生委員, 高齢者相談センターは 一もに一, 認知症の人を支える家族の会
久井地域センター	平成24年 2月8日	日招きの里 (呉市)	13名	介護者の集い・介護体験談 『在宅介護が終えて〜』 講師：介護者 石木幸子 氏 情報交換・意見交換等・個別相談・会食
全域	平成24年 3月13日	みはらし温泉	111名 (前年度87)	講演 『抱え込まない介護の仕方について』 講師：県立広島大学 人間福祉学科 講師 手島 洋 氏 座談会 (情報交換・意見交換)・入浴・会食・ 個別相談・自由時間

(5) 男性一人ぐらし高齢者料理教室

実施回数 12回 (月1回)
年間延べ参加者 131名 (平均: 10名)

(6) 在宅福祉生活支援サービス「いきいきみはら」

日常生活を営むのに支障がある者及びその家族に対し、各種支援活動を進めることによって、これらの人達が住み慣れた地域・家庭で安心して暮らせる福祉の町づくりの一環として在宅者の福祉の向上を図ることを目的とする。

利用料 家事支援サービス 750円/H 介護支援サービス 950円/H

利用者登録料 1,000円/登録時

	利用 登録者数	新規 登録者数	会員登録者 (実働者)	活動状況
平成23年度	18名	8名	12名 (10名)	家事支援324時間(250回) 月平均27時間 身体介護91.5時間(51回) 月平均7.6時間
前年度計	22名	6名	11名 (11名)	家事支援693時間(440回) 月平均58時間 身体介護156時間(131回) 月平均13時間

課 題 ヘルパー3級以上有資格者協力員の確保が難しく、調整ができにくい状況である。

(7) 養成研修事業

ホームヘルパー2級養成講習

場所 サン・シープラザ
 日時 平成23年7月15日(金)～9月15日(木)
 時間 130時間
 受講者数 18名 (修了者数 18名)

(8) 高齢者相談窓口「だいわ」の運営 (受託 平成21年4月1日～)
 相談件数

相談内容	介護保険	介護予防	虐待	権利擁護	健康	認知介護相談	その他	合計
平成23年度	25	1	0	1	0	2	14	43
前年度計	13	0	0	0	0	4	12	29

6. 障害者(児)福祉に関すること

(1) 第7回障がい者スポーツフェスティバル in 三原の開催

日時 ソフトボール大会：9月24日(土) 屋内競技大会：平成23年10月15日(土)
 会場 三原市本郷総合公園グラウンド 三原リージョンプラザ主体育館・副体育館・プール
 参加者 441名(障がいのある人 352名, 関係者・ボランティア 89名)
 内容 11月6日・・・ソフトボール大会 224名

(障がいのある人202名, 関係者ボランティア22名)

9月11日・・・競技種目(水泳記録会, 卓球バレー大会, フライングディスク, カローリング, スポーツ吹矢・風船バレー体験, 交流運動)

参加者217名

(障がいのある人150名, 関係者・ボランティア67名)

課題 身体・知的・精神の各障がいのある人が参加することを想定し、ルールがわかりやすく、身体的な負担が少ない競技を選定し実施しているが、例年同じような競技であるためマンネリ化が指摘されている。今後は、県大会や全国大会など上位の大会につながる競技を織り交ぜ、楽しみたい人のみではなく、障がい者スポーツとして継続的に取り組みたい人にも参加ができる運営方法を考える必要がある。

(2) 難病福祉の推進活動

・三原難病等友の会等団体への協力

(3) 三原市福祉のまちづくり推進協議会に関すること

・三原市防災ネットワーク会議への参画
 ・みはら福祉展・共同募金運動・障害者スポーツフェスティバル等各種福祉事業への協力

(4) 精神障害者社会参加促進(大和)

・精神障害者サロン(あいあいサロン)の開催

開催回数 年5回

内容 茶話会, 卓球, 交流会等で, ボランティアとのふれあいや集団活動への参加を促す。
 また, 小旅行や買い物体験を通し社会参加を促す。

参加者 延40名(登録者 当事者5名, 精神保健福祉ボランティア11名)

7. 移送サービス事業に関すること

寝たきり, 車椅子, 視力障がいのある人の, 通院・透析・リハビリ・買い物等の支援を行う。

利用料 平日 300円/H, 1km60円×走行距離数

土・日 450円/H, 1km60円×走行距離数

年会費 3,000円

①運行内容 ・社会参加 ・通院・入退院 ・買い物 ・観光等

②会員数

	会員数	内訳
平成23年度	36名(男性20名, 女性16名)	車椅子 32名, 視覚障害 2名, 寝たきり 2名
前年度計	41名(男性20名, 女性21名)	車椅子 36名, 視覚障害 2名, 寝たきり 3名

③利用状況等

	利 用 目 的											身体状態			運行状況	
	診察	リハビリ	入院等	透析	見舞い一時帰宅	観光	買物美容院	仏事	習い事	勉強会	その他作業所	車椅子	視覚障害	寝たきり	稼働件数	運行距離
4月	14	24	1	26	1	1	4	0	0	0	1	59	12	1	72	1,830.5
5月	12	24	3	19	3	2	6	0	0	0	2	60	12	1	73	1,794
6月	19	3	4	47	2	0	4	0	0	2	4	68	15	2	85	1,961
7月	11	1	0	35	0	0	5	5	0	0	5	54	7	1	62	1,439
8月	14	7	2	36	2	3	5	0	0	0	2	71	0	0	71	1,796
9月	15	6	2	24	2	0	4	0	0	0	3	55	0	2	57	1,648
10月	12	6	3	30	1	1	6	0	0	0	3	55	6	1	62	1,545
11月	12	4	0	24	2	1	2	1	0	0	9	42	13	1	56	1,407
12月	17	5	0	23	1	0	6	0	0	0	6	45	12	1	58	1,291.5
1月	10	3	1	24	0	0	5	0	0	0	2	32	12	1	45	1,006
2月	10	5	2	13	0	0	5	0	0	0	2	36	1	0	37	843
3月	16	1	1	13	0	0	3	0	0	0	2	36	0	0	36	659.5
合計	162	89	19	314	14	8	55	6	0	2	41	613	90	11	714	17,220.5
前年度計	160	232	24	400	26	6	7	4	6	2	21	777	164	3	943	23,099

課 題 移送サービス登録者が減少し広報等のPR活動が必要である。

8. 共同募金・地域歳末たすけあい募金運動

(1) 実績一覧表

(単位：円)

分会名	三原	本郷	久井	大和	合計
一般募金	8,957,155	2,164,156	947,067	1,860,169	13,928,547
地域歳末募金	1,398,650	—	—	—	1,398,650
合計	10,355,805	2,164,156	947,067	1,860,169	15,327,197
前年度計	10,027,338	2,121,858	947,430	1,899,643	14,996,269

(2) 助成状況(平成24年度事業実施分)

区分	高齢者福祉活動費	障がい児者福祉活動費	児童青少年福祉活動費	住民全般福祉活動費	合計
助成金額	2,061,169	930,000	2,595,000	3,677,028	9,263,197
前年度計	2,010,000	310,000	2,505,000	2,866,411	7,691,411

課 題 共同募金運動が市内の福祉活動に助成されていることを広報し、募金額の増加を図る必要がある。

9. 日本赤十字社事業

(1) 社資（募金）実績の状況

(単位：円)

	目標額	実績額	達成率
一般社費	12,130,000	10,728,552	88%
前年度計	12,130,000	10,630,750	87%

(2) 関係事業

- ・災害救援物資等交付 7世帯 21名 (内東日本大震災 4世帯 13名)
- ・広報資材配布
(防災訓練)
 - ・中之町中町内会 非常食 42袋(126食), ハゼックス炊飯袋 90枚 参加者 120名程度
 - ・糸崎町松浜西町内会 非常食 34袋(102食), 参加者 100人程度
 - ・中之町上町内会 救急法短期講習(AED体験等), 非常食・緊急セット等の展示
参加者 200名程度
 - ・大和椋梨地区 応急カットバン 80個, 「すぐに役立つ救命・応急手当」 80冊
参加者 80名程度
 - ・市民一般 沼田川河川防災センター, 「すぐに役立つ救命・応急手当」「知っておきたい子どもの看病の手当のしかた」「水の事故を防ごう 水上安全法の手引き」「災害がおこったときに」 各120冊
応急カットバン 120個, 参加者 大人 113名 小人 38名
- ・講習会 健康生活支援講習支援員養成講座 本郷町上北方地域 参加者 25名
- ・AED体験の講座(本郷福祉まつり) 非常食や緊急セット等の展示

10. 心配ごと相談事業

(1) 相談所設置状況

①三原地域センター (13:00~16:00)

- ・定例相談 毎月第1~4火・金曜日
- ・不動産相談 毎月第2・4木曜日 (10:00~15:00)
- ・教育・療育相談 毎月第1・4月曜日
- ・行政相談 毎月第3金曜日
- ・戦没者遺族相談 毎月1・3木曜日 (H23.9まで実施)

②本郷地域センター (13:00~16:00)

- ・定例相談 毎月第1~4水曜日

③久井地域センター (9:00~12:00)

- ・定例相談 毎月第1・3水曜日

④大和地域センター (9:00~12:00)

- ・定例相談 毎月第1~4金曜日

(2) 相談状況

- ①開催延べ回数 280回
- ②出席相談員数 513名 (民生委員 302名 民生委員以外 211名)
- ③相談件数

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	合計
--	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

相談事項	生計	年金	職業・生業	住宅	家族	結婚・離婚	健康・保健・衛生	医療	人権・法律	財産	事故	児童・母子	教育・青少年	障害福祉	母子・父子福祉	老人福祉	苦情	その他	
件数	13	7	6	17	15	5	6	8	6	50	1	1	1	3	1	8	71	72	291
前年度計	19	1	4	11	18	2	4	5	9	82	1	1	2	8	0	11	32	84	294

(3) 心配ごと相談員研修会

①心配ごと相談員全体研修会

第1回 ①平成23年8月4日(木) 14:00～15:30

会場 サン・シープラザ

内容 「ご近所のトラブルへの対応について」

講師 法テラス 弁護士 佐藤 邦男 氏

参加者 36名

②平成23年8月26日(金) 14:00～15:30

会場 三原市大和保健福祉センター

内容 「ご近所のトラブルへの対応について」

講師 法テラス 弁護士 中島 宏樹 氏

参加者 37名

第2回 ①平成24年2月27日(月) 13:30～15:00

会場 三原市久井保健福祉センター

内容 「児童虐待と高齢者の虐待についての相談員としての対応の仕方」

講師 県立広島大学 人間福祉学科 講師 松宮 透高 氏

参加者 31名

②平成24年3月22日(木) 14:00～15:30

会場 三原市本郷福祉センター

内容 「児童虐待と高齢者の虐待についての相談員としての対応の仕方」

講師 県立広島大学 人間福祉学科 講師 松宮 透高 氏

参加者 38名

課題 相談員が、相談業務を円滑に行えるよう研修会の内容の充実を図ります。

11. ボランティア・市民活動サポートセンターに関すること

(1) ボランティアセンター受付状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話対応	145	127	114	149	166	161	112	155	122	140	147	112	1650
来所対応	148	119	154	91	133	103	316	87	101	91	101	132	1576
文書・メール	96	49	75	52	54	63	51	63	49	43	49	58	702
合計	389	295	343	292	353	327	479	305	272	274	297	302	3928
前年度計	350	337	407	390	399	303	325	364	255	231	313	420	4,094

(2) 需給調整状況

支援内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規依頼件数	8	9	10	19	18	18	16	14	12	17	18	13	172
新規依頼調整数	8	8	10	17	18	17	15	13	12	17	17	13	165
新規依頼派遣数	26	20	37	91	317	55	106	103	74	36	40	20	925
継続派遣人数	36	17	14	19	31	19	21	22	17	16	21	28	261
派遣人数合計	62	37	51	110	348	74	127	125	91	52	61	48	1186
前年度計	115	125	114	256	340	128	126	187	105	67	81	69	1713

(3) 東日本大震災関連

被災地支援延べ人数

被災地支援	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
岩手県	5		1	3		2							11
福島県	1												1
宮城県	4	3	1	3								2	13
人数計	10	3	2	6	0	2	0	0	0	0	0	2	25

被災地支援延べ日数

被災地支援	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
岩手県	35		4	24		17							80
福島県	5												5
宮城県	14	24	10	9								8	65
日数計	54	24	14	33	0	17	0	0	0	0	0	8	150

(4) 支援内容別登録状況

支援内容	団体数	人数
技術支援ボランティア	15	297
施設支援ボランティア	19	356
当事者支援ボランティア	11	119
子育て支援ボランティア	7	137
総合支援ボランティア	13	519
環境支援ボランティア	2	236
地域支援ボランティア	9	279
国際交流支援ボランティア	1	23
まちづくり支援ボランティア	4	50
NPO法人	10	—
個人登録ボランティア	—	49
合計	91	2,065
前年度計	81	2,105

(5) 講習会等開催状況

① 60分ボランティア学習会

日時 毎月第4土曜日 9:00~10:00

会 場 ボランティアセンター
参加者 延べ1名
課 題 個別相談になっている現状がある。次年度の状況をみて内容など考慮する必要がある。

②NPO会計講座

日 時 平成23年5月10日(火) 12:00~17:00
会 場 サン・シープラザ
内 容 NPO法人会計個別相談会及び会計講座
講 師 田村育生税理士事務所 税理士 田村 ちひろ氏

〔NPO法人会計基準協会
NPO法人会計基準策定プロジェクト専門委員〕

参加者 5名
課 題 NPO法人会計基準に沿った会計報告が、少しずつできるようになることを目的とするため、毎年会計講座を開催することが必要。

③手話奉仕員養成講座(昼間部:入門編)

日 時 平成23年5月18日(水)~9月14日(水) 全18回 13:30~15:30
会 場 サン・シープラザ
講 師 三原ろうあ協会, 手話サークル「うきしろ」
受講者 11名
修了者 9名

④手話奉仕員養成講座(夜間部:入門編)

日 時 平成23年5月18日(水)~9月14日(水) 全18回 18:30~20:30
会 場 三原市市民福祉会館
講 師 三原ろうあ協会, 手話サークル「うきしろ」
受講者 7名(修了者6名)

⑤点訳奉仕員養成講座

日 時 平成23年5月21日(土)~10月15日(土) 全21回 13:30~15:30
会 場 サン・シープラザ
講 師 点字ボランティア てんゆう会
受講者 6名(修了者6名)

⑥朗読奉仕員養成講座

日 時 平成23年7月15日(金)~翌年2月3日(金) 全15回 18:00~20:00
会 場 サン・シープラザ
講 師 朗読録音ボランティア「声の友」
受講者 19名(修了者19名)

⑦福祉レクリエーション講座

日 時 平成23年7月24日(日) 10:00~12:30
会 場 三原市市民福祉会館
内 容 「笑顔をひきだす!レクリエーションのネタお持ち帰り」
講 師 NPO法人ひろしまレクリエーション協会 会長 鍋島 一仁氏
参加者 82名
課 題 レクリエーション技術を必要としている人は多岐にわたるので、対象を広げて広報する必要がある。

⑧人にやさしい祭り委員会

日 時 活動:平成23年8月12日(金)・13日(土)・14日(日)のやっさまつり
会 場 やっさまつり

- 参加者 191名
- ⑨手話奉仕員養成講座（昼間部：基礎編）
 日時 平成23年9月21日（水）～翌年3月7日（水） 全22回 13:30～15:30
 会場 サン・シープラザ
 講師 三原ろうあ協会，手話サークル「うきしろ」
 受講者 11名（修了者9名）
- ⑩手話奉仕員養成講座（夜間部：基礎編）
 日時 平成23年9月21日（水）～翌年3月7日（水） 全22回 18:30～20:30
 会場 三原市市民福祉会館
 講師 三原ろうあ協会，手話サークル「うきしろ」
 受講者 7名（修了者6名）
- ⑪要約筆記奉仕員養成講座
 日時 平成23年10月8日（土）～翌年3月10日（土） 全10回 13:00～16:00
 会場 サン・シープラザ
 講師 要約筆記サークルひよこ
 受講者 11名（修了者9名）
- ⑫三原市健康保健福祉祭り
 日時 平成23年10月22日（土）・23日（日） 9:30～
 会場 サン・シープラザ
 内容 ボランティア体験オリエンテーリング
 参加者 187名
- ⑬ボランティア祭り in 久井
 日時 平成23年11月6日（日） 9:00～14:00
 会場 三原市久井保健福祉センター
 内容 「第4回ふれあいまつり久井」と同時開催。
 ボランティア体験，読み語り等
 参加者 197名
- ⑭ボランティア・市民活動入門（はじめての一步）講座
 日時 平成23年11月19日（土） 13:30～15:30
 会場 サン・シープラザ
 講師 特定非営利活動法人かみじまの風理事長並びに
 特定非営利活動法人 ふりーす理事長 松浦 真英氏
 参加者 18名
 課題 受講後にボランティア登録へつながらず，また年度の後半に開催のため活動の案内が
 できにくい。現在のボランティアセンターでの活動と結びつけ登録・活動者・活動先
 を増やす必要がある。
- ⑮まちづくりフォーラム
 日時 平成24年1月22日（日） 13:00～16:00
 会場 本郷生涯学習センター
 内容 テーマ「絆からはじまる防災力 ～地域にできること～」
 講師 基調講演…「見直そう！近所力・地域力 ～災害に強いまちにするために～」
 多田そうべい氏（元殿さまキングス・NPO法人「命のつどい」理事長）
 分科会1…「備後の自然災害 ～私たちの地域で起こりうる災害を知る～」
 澤田結基氏（福山市立大学都市経営学部講師）
 分科会2…「地域につながる防災 ～一人ひとりをつなぐ！それはあなた！～」

参加者 230名

⑯まちづくり連続講座・つどい

- 講座①：日時 平成24年2月5日(日) 13:00～16:00
会場 ゆめきやりあセンター
内容 「防災マップ作成研修 ～防災マップのポイントを学ぼう～」
講師 復建調査設計(株)
参加者 70名
- 講座②：日時 平成24年2月25日(土) 13:30～16:00
会場 ペアシティ三原西館2階(大会議室)
内容 「小さないのちを守るナチュラル防災」
講師 あんどうりす(防災コーディネーター)
参加者 39名
- 講座③：日時 平成24年3月18日(日) 13:30～15:30
会場 ゆめきやりあセンター
内容 「東日本大震災の被災地を取材して」
講師 中尾卓英(毎日新聞社記者)
参加者 51名
- 講座④：日時 平成24年3月25日(日) 9:30～12:30
会場 沼田川河川防災ステーション
内容 「家族を守る『防災体験』 ～今、‘わたし’にできること～」
講師 三原市防災ネットワーク
参加者 151名

⑰NPO基礎講座

- 日時 平成23年2月18日(土) 13:30～16:30
会場 サン・シープラザ
内容 「NPO基礎講座 NPOを知りたい！」
講師 NPO法人ひろしまNPOセンター センター長 中村 隆行氏
参加者 50名
課題 NPOについて深く知りたい参加者が多く、基礎から少し踏み込んだ講座を必要とする。

⑱傾聴講座

- 日時 平成24年3月13日(火) 10:00～12:00
会場 サン・シープラザ
講師 県立広島大学 人間福祉学科 准教授 勝見 吉彰氏
参加者 33名
課題 傾聴の実例を学びたい参加者が多く、地域福祉課との関わりの中でロールプレイも含めた講座を必要とする。

⑲中学・高校生ボランティア活動きっかけ講座

- 日時 平成24年3月24日(土) 13:00～16:00
会場 サン・シープラザ
講師 県立広島大学 作業療法学科 助教 高木 雅之氏
学生の地域活動応援プロジェクト実行委員会 代表 鈴木 英士氏
参加者 6名
課題 より多くの学生の参加を促すための広報の仕方を考えるなど広報先を広げる。また、早めに開催し年度の活動に参加してもらえるようにする。

1 2. 生活支援資金貸付事業に関すること

(1) 生活福祉金貸付事業

低所得者、障害者または高齢者に対して、資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長促進ならびに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的とする。

○相談・貸付状況

資金種類	相談 件数	申 込		貸付決定	
		件数	金額 (円)	件数	金額 (円)
総合支援資金 (生活支援費)	36	4	2,655,000	2	1,194,000
総合支援資金 (住宅入居費)		0	0	0	0
総合支援資金 (一時生活再建費)		1	79,500	1	79,500
教育支援資金 (教育支援費)	15	0	0	0	0
教育支援資金 (就学支度費)		4	848,000	3	760,000
福祉資金 (福祉費)	46	4	2,770,000	4	2,770,000
福祉資金 (緊急小口資金)	55	10	571,000	10	571,000
不動産担保型生活資金	0	0	0	0	0
臨時特例つなぎ資金	1	0	0	0	0
合計	153	23	6,923,500	20	5,374,500
前年度計	185	43	15,694,769	40	14,006,769

(2) 緊急つなぎ資金貸付状況

生活保護申請受理者に対し、緊急に必要とする資金を貸付、生活の安定に資することを目的とする。

単身世帯：15,000円以内 複数世帯：30,000円以内

○貸付状況

	貸付 件数	貸付金額		貸付 件数	貸付金額
4月	1	10,000	10月	1	15,000
5月	3	60,000	11月	4	80,000
6月	0	0	12月	2	30,000

7月	1	15,000	1月	3	45,000
8月	1	15,000	2月	1	15,000
9月	4	55,000	3月	2	30,000
			合計	23	370,000

1.3. 権利擁護事業に関すること

(1) 福祉サービス利用援助事業（かけはし）

判断能力に不安のある方の福祉サービス利用時の手伝い、日常的な金銭管理を行います。

○利用料 1,500円 1回あたり2時間程度 ○通帳預かりサービス料 1,500円/1ヶ月

①利用状況

	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計	生活保護世帯	前年度合計
相談状況	2178	707	2033	169	5095	—	4027
契約締結件数	13	1	4	1	19	5	13
契約終了件数	12	0	0	1	13	4	9
契約実利用人数	28	9	26	2	65	30	59

②その他の活動状況

- ・関係機関連絡会議 2回
- ・生活支援員勉強会 3回
- ・利用調整会議 6回
- ・ケア会議 58回
- ・成年後見制度推進団体連絡会議 1回
- ・契約締結審査部会 1回
- ・成年後見制度の勉強会 3回
- ・専門員連絡会議 2回
- ・かけはし専門員研修 3回
- ・かけはし金融機関連絡調整会議 1回
- ・三原市高齢者虐待防止ネットワーク協議会 2回
- ・自殺対策ゲートキーパー研修 1回

課題 契約件数は増加傾向であり、事務量が増大してきている。また、窓口対応者が12人で事務的には、煩雑な対応が継続している。旧三原地域で生活支援員が不足している。

(2) 成年後見事業（法人後見）

判断能力が十分でない人に対して、本会が法人後見人（成年後見人・保佐人・補助人）になり、被後見人等が安心して日常生活を送ることができるよう家庭裁判所の審判に基づく代理権・同意権（身上監護・財産管理）を執行することにより保護並びに支援をします。

・法人後見施行：平成20年12月15日

①受任状況

- ・平成23年度受任件数：8件（平成22年度からの継続：3件）
- ・平成23年度終了件数：1件（死去のため）
- ・受任類型：成年後見・・・6件 保佐・・・1件（終了1件は含まず）

②受任内訳

対象者	類型	受任(終了)年月日	行為種類	連絡調整			走行距離数
				訪問	電話	会議	
高齢者	後見	21.3.18～	身上監護(社協) 財産(司法書士)	25	30 調整含	0	574.0 km
高齢者	後見	21.8.6～	身上監護(社協) 財産(司法書士)	21	27 調整含	0	114.8 km

高齢者	保佐	23, 3. 24～	代理行為(財産管理・身上監護)	2 9	5 1 調整含	4	301. 7 km
高齢者	後見	23, 6. 2～	代理行為(財産管理・身上監護)	1 0	5 調整含	1	177. 0 km
高齢者	後見	23. 6. 16～	代理行為(財産管理・身上監護)	2 0	1 0 調整含	0	180. 0 km
高齢者	後見	23, 7. 15～	代理行為(財産管理・身上監護)	1 9	4 9 調整含	3	213. 0 km
高齢者	後見	23, 7. 20～	代理行為(財産管理・身上監護)	1 8	4 7 調整含	8	217. 1 km
高齢者 【終了】	後見	23, 11. 30～ 23, 12. 5	代理行為(財産管理・身上監護)	0	1 3 調整含	2	29. 0 km

*管轄裁判所 : 広島家庭裁判所本庁, 尾道支部

*各対象者が関わっている, 高齢者相談センター・居宅介護支援事業所・居宅訪問介護事業所・訪問看護事業所・介護老人福祉施設・介護療養型医療施設・医療施設(病院)・小規模多機能型居宅介護事業所等と日常的に連絡調整を行う。

課 題 高齢者相談センターや施設からの利用申込があり, 事業については周知されてきた。また, 社協に対しては担い手としての期待もあり, 利用者数は今後も増加していくことが見込まれる。それに対応するシステム作りが課題となっている。

1 4. 障害者生活支援事業 (ドリームキャッチャー)

障害者生活支援センターは, 三原市委託相談支援事業と三原市地域活動支援センター事業をしています。

(1) 相談支援事業

①相談者数(障害別・年齢別) (実人員)

区分	実数	身体	重心	知的	精神	発達	高次脳	その他
18歳未満	61	9	8	28	1	18	0	3
18～64歳	297	110	3	91	75	13	6	51
65歳以上	44	33	0	3	1	0	0	8
合計	402	152	11	122	77	31	6	62
前年度計	428	173	11	114	69	60	10	49

②相談方法

相談種別		本年度計	前年度計
相談方法	訪問	408	378
	来所	939	781
	同行	115	89
	電話相談	1, 142	1, 144
	メール・FAX	33	14
	個別支援会議	76	97
	関係機関	1, 757	1, 804
	その他	23	18
合計		4, 493	4, 325

③相談内容別件数(複数カウント可)

相 談 内 容	本年度計	前年度計
制度(サービス等)利用	2,063	2,088
障害や病状の理解	74	70
健康・医療	690	549
不安の解消・情緒の安定	343	257
保育・教育	160	231
家族関係・人間関係	240	324
家計・経済	100	97
生活技術	511	438
就労	266	215
社会参加・余暇活動	241	282
権利擁護	114	118
その他	179	131
合 計	4,981	4,782

④個別ケース会議開催件数

会議の種別	本年度計	前年度計
主催した個別ケース会議	46	49
主催外の個別ケース会議	30	48
合 計	76	97

⑤専門相談

専門相談の種別	本年度計	前年度計
補装具・住宅改修(医師・理学療法士)	0	7
趣味・仕事・生活(作業療法士)	38	35
成年後見制度(司法書士)	12	12
療育・子育て(保健師)	44	96
合 計	94	150

⑥困難事例への対応

- 指定相談支援事業者に対する助言等(虐待事例への対応, 緊急時の対応)
- 処遇困難事例支援 1 事例
- 女性相談・消費生活相談等他機関の困難事例支援 2 事例
- 高校卒業見込み生徒のライフステージ移行支援 8 事例

⑦啓発活動及びネットワーク推進に関する事業

分 類	回数等	内 容	() 内回数等
-----	-----	-----	----------

地域連携等会議	102回	住居確保支援会議(12), 三原市障害者事業所ガイダンス実行委員会(11)・事業所説明会(2), 三原市就労体験事業運営会議(3)・打ち合わせ会(3), 就労支援専門部会打ち合わせ会(5), 尾三障害保健福祉圏域障害者就労支援ネットワーク会議(4), みどりの町就業者・生活支援センター連絡会議(1), 広島県中部エリア障害者就労推進協議会研修会(1), 久井地区ケアマネ連絡会(1), 人にやさしいまつり実行委員会(2), スポーツフェスティバル実行委員会(5), 三原市スポーツ振興課連絡会議(1), 三原市ケアマネ推進連絡会(2), 三原市福祉のまちづくり推進協議会役員会(7)・総会(4名), 三原市包括支援センターケアマネ部会連絡会議(1), 三原市障害児通所事業所連絡会議(1), 日常生活自立支援事業連絡会議(2), 三原市相談支援事業連絡会議(1), 三原市発達障害支援事業評価検討協議会(4), 三原市発達障害支援事業評価検討協議会打合せ(2), 広島県相談支援アドバイザー会議(6), 広島県発達障害相談支援スキルアップ研修事前会議(3), 広島県地域自立支援事務局連絡会議(1), 広島県発達障害者支援ハンドブック編集委員会(3), 広島県相談支援事業連絡協議会(12), 三原市障害者プランワーキング会議(2)
広報活動	39回	ふくし情報発行(12), 社協広報誌「ええまちみはら」(4), リーフレット(1), ホームページ作成・更新(5), 市広報掲載(12), こころのガイドブック掲載(1), 健康福祉祭りに出展(2), 障害者週間展示啓発・街頭キャンペーン(2)
研修参加	82名	三原市地域自立支援協議会研修会(5), 三原市発達支援コーディネーター研修(3), 三原市障害者週間フォーラムシンポジウム(3), 三原市障害者週間展示啓発・街頭キャンペーン(3), 三原市就労体験事業研修会(3), 三原市ケアマネ推進連絡会座談会(5), 広島県相談支援従事者初任者研修(7), 広島県発達障害相談支援スキルアップ研修会(10), 広島県発達障害者支援センター連絡協議会公開講座(1), 広島県相談支援事業所連絡協議会生活支援セミナー(4), 広島県虐待防止・権利擁護研修(3), 尾三障害保健福祉圏域障害者就労支援ネットワーク研修会(5), 三原特別支援学校 PTC 活動(4), 三原特別支援学校サマーセミナー(3), 福山特別支援学校学校説明会(1), 三原特別支援学校学校説明会(1), 広島県市町村保健活動協議会支部研修会(3), 広島県ピアサロン交流会(4), 国虐待防止・権利擁護指導者養成研修(3), アメニティフォーラム 16(2), PARS 研修会(1), 地域ケア関係機関連絡会議(4), 若者キャリアサポート講演会(3), 就労のあり方委員会視察研修(1)
講師派遣	30名	広島県相談支援従事者研修(3), 広島県相談支援アドバイザー派遣(4), 三原市発達支援コーディネーター研修(1), ホームヘルパー養成講習会(1), 第三中学校福祉体験学習(1), 広島県発達障害相談支援スキルアップ研修(10), 世羅町ボランティア養成講座(1), 広島市安佐北区自立支援協議会アドバイザー(2), 三原市社会福祉課障害福祉係職員研修会(1), 広島県尾三事務所人権研修(1), 地域ケア関係機関連絡会議(1), 障害者虐待防止・権利擁護研修(2), 広島県福祉用具協会研修会(1), 島根県大田市居住サポート研修会(1)
その他	12名	社会福祉士実習生受入

⑧三原市自立支援協議会事務局活動

区 分		開催回数
全体会議		1
定例会議		12
相談支援会議		12
運営会議		12
専門部会	就労支援	6
	障害者プラン	9
	社会資源	6
合 計		58

⑨障害者住宅入居等支援事業

利用者 2名

分類	回数等	内容 ()内回数
住居確保支援会議	12	利用事例の報告, 住宅入居等支援事業要綱の検討等
コーディネート	39	面接(0), 同行(1), 訪問(13), 連絡調整(25)

⑩障害者生活アシスタント事業

利用者 7名, 協力員 4名

分類	回数等	内容 ()内回数
生活協力員派遣	51	相談, 買い物・手続き等の同行支援など
コーディネート	144	面接(44), 同行(9), 訪問(44), 連絡調整(47)

⑪その他の事業等 (その他相談支援事業者としての事業)

○家族活動支援 通園療育をしている子の親の会 (ほっとスマイル) 毎月1回開催

○ピアサポート 自立生活教室 受講者21名
ひまわりサロン 毎月1回開催

○支援者養成講座 救命救急講座 7月9日・11日開催
障害児との関わり方講座 7月9日開催

(2) 地域活動支援センター事業

①期別利用状況

		第1期 (4~6月)	第2期 (7~9月)	第3期 (10~12月)	第4期 (1~3月)
開所日数		54	57	54	59
利用者数		1,961	1,541	1,479	1,800
1日平均利用者数		36	27	28	30
利用目的	サロン・教室	265	240	208	265
	自主活動他	1,672	1,234	1,230	1,514
	行事	24	38	41	21

②利用者の障害区分等

区分等	身体障害	知的障害	精神障害	重複障害	発達障害	不明
人数	277	1,544	1,635	478	149	111

③サロン活動

サロン名	開催回数	利用人数	支援者
さつきサロン	10	52	指導員
パソコンサロン	77	158	視覚障害者パソコンボランティア
卓球サロン	49	298	指導員
運動しようよ!	5	29	相談員・指導員
合計	141	537	

④講座・教室

講座名	講師	開催日	開催場所	参加者
マナー教室	中島 双美氏	H23・6・4 計 1回	三原国際ホテル ドリームキャッチャー	5名
体操教室	上田 里恵氏	H23・4・1～3・31 計 47回	ドリームキャッチャー	278名
パソコン教室	沖本 亜弥氏	H24・3・6～3・19 計 3回	ドリームキャッチャー	3名
ししゅう教室	山崎 博美氏	H23・5・7 計 1回	ドリームキャッチャー	7名
バランスランチ		H23・6・11～7・2 計 3回	福祉会館・ドリームキャッチャー 調理室	14名
手芸教室		H23・10・1 計 1回	ドリームキャッチャー	4名
夏体験教室		H23・7・31～8・21 計 4回	棕梨川・ 大崎上島他	45名
支援者研修 ボランティア講座	三原市消防署 NPO 法人ちゃんくす 西上 忠臣氏	H22・7・9/7・11 計 2回	ドリームキャッチャー	29名

⑤行事

内容	開催日	開催場所	参加者
お花見	H23・4・9	尾道市千光寺	16名
ビーチバレー交流会	H23・5・21	県立広島大学 体育館	5名
スポーツフェスティバル ソフトボール大会	H23・9・24	本郷総合公園グラウンド	5名
スポーツフェスティバル	H23・10・15	リージョンプラザ	7名
三原市民健康 福祉まつり	H23・10・22～23	ドリームキャッチャー	4名 (イベント来場者計 441名)
ピアサロン交流会	H23・11・3	府中市保健総合センター 「リ・フレ」	5名
お楽しみ交流会	H23・12・23	ドリームキャッチャー	28名
雪遊びを楽しもう	H24・1・29	島根県邑智郡 瑞穂ハイランド	33名
お菓子を作り！ ～チョコケーキを作ろう～	H24・2・4	サン・シープラザ 調理室	3名

課 題 ○障害者自立支援法改正や障害者虐待防止法成立に伴い、相談支援事業の果たす役割が強化されてきており、相談専門員の専門性が必要となっている。

○地域活動支援センター利用者の約6割は、精神障害や発達障害の特性を持たれた方が多く、また障害も重複されている方も多いため、支援に専門的なスキルを必要とする。

15. 三原市高齢者相談センターは一もに一

高齢者相談センターは一もに一は三原市から委託をうけ運営している機関です。主任ケアマネジャー・社会福祉士・保健師の専門職員が、高齢者の方が住みなれた地域で安心して自分らしい生活を継続していくことができるように、どのような支援が必要かを把握し、地域における適切なサービス、関係機関または制度につなげ高齢者の家族の相談の解決支援をおこなっています。

(1) 介護予防マネジメント業務について

①介護予防契約者（利用者）状況

() は 22 年度

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均 件数	
契約者数															
要支援1	52	54	50	53	54	58	61	57	57	56	62	63	677	56.4	
要支援2	104	105	102	97	101	107	110	118	116	108	104	110	1,284	106.8	
合計	156	159	152	150	155	165	171	175	173	164	166	173	1,959 (1,923)	163.2	
介護予防 プラン 作成件数	要支援1	52	50	48	49	53	54	57	57	55	52	57	61	645	53.8
	要支援2	98	88	95	92	93	103	106	114	110	97	97	105	1,198	99.8
合計	150	138	143	141	146	157	163	171	165	149	154	166	1,843 (1,774)	153.5	
プラン業務委託件数	54	52	54	51	51	54	57	56	58	51	52	52	642 (495)	53.5	

②地域別利用者状況

(平成24年3月31日現在) (実件数)

八幡町	17名 (23)	久井町	53名 (53)	大和町	96名 (71)
-----	----------	-----	----------	-----	----------

③二次予防高齢者（介護が必要となる虚弱な高齢者）の介護予防マネジメント

マネジメント延件数 (実)	158件 (50)	介護予防デイサービス延件数	36件 (50)
---------------	-----------	---------------	----------

(2) 総合相談業務について

①相談件数・相談内容

介護保険 サービス	介護給付	256	地域支援事業 (介 護予防又は任意 事業)	介護予防事業	227	高齢者福祉 サービス等	ふれあい給食	61	健康・医療相談	87
	予防給付	3,048					安心電話	87	保健事業	30
	福祉用具相談	128					寝具洗濯乾燥	10	認知症相談	73
	住宅改修相談	164					日常生活用具	0	介護相談 (介護方法)	173
	認定申請等	351		その他	0	生きがいデイ等	0	虐待相談	33	
権利擁護・成年後見	33	入院退所時相談	228	ケアマネ支援 (困難事例)	133	その他の 制度利用	47			
							合計	5,197 (5,720)		

(3) 包括的・継続的支援業務について

① 地域連携・多職種連携回数

地域連携にかかる会議の開催	1
ケアマネジャー個別支援(相談)	1
ケアマネジャー個別支援(同行訪問)	4
ケアマネジャー個別支援(サービス担当者会議支援)	10
ケアマネジャーへの研修会	15
合 計	31 (30)

②サービス担当者会議の開催回数

困難事例	13
退院・退所時事例	2
虐待事例	4
認知見守り支援事例	3
その他	0
合 計	22 (22)

③会議等への参加回数

介護保険サービス担当者会議	14	
介護予防サービス担当者会議	24	
退院・退所病院施設カンファレンス	17	
地域関係者主催の会議	29	合計 84 (67)

④広報活動回数

センターの広報	30	
権利擁護に係る広報	0	
介護予防教室	20	
家族介護教室	2	合計 52 (89)

- 課 題 ①三原市の管内でも一番高い高齢化率(37%)を占め、一人暮らしや高齢者世帯の増加により地域ケア体制(見守り・生活支援等)が必要である。
 ②総合相談内容では、複雑で困難事例の相談も増えている。

16. 介護保険事業並びに障害者自立支援事業

(1) 居宅介護支援事業所

居宅介護支援事業所は、介護保険の対象サービスを適切に利用できるよう、在宅の要介護者等の依頼を受けて、その心身の状況や置かれている環境、本人や家族の希望を踏まえて、利用するサービスの種類、内容等を定めた介護サービス事業者等と連絡調整を行うとともに、介護保険施設への入所を希望する場合には、その施設への紹介やその他の便宜の提供を行う。

①居宅介護支援事業所梅林

*要介護度別利用者状況

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護1	18	21	23	26	24	24	24	24	23	22	22	21	272
要介護2	20	20	20	17	16	16	14	14	15	12	13	11	188
要介護3	9	9	9	10	10	11	11	11	10	11	13	14	128
要介護4	11	11	10	9	11	12	11	10	10	9	8	8	120
要介護5	4	4	5	5	5	5	5	5	5	6	6	6	61
合 計	62	65	67	67	66	68	65	64	63	60	62	60	769

予防	要支援1	3	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	3	27
	要支援2	12	11	11	9	9	9	9	8	7	8	8	8	109
合 計		15	13	14	11	11	11	11	10	9	10	10	11	136
総 合 計		77	78	81	78	77	79	76	74	72	70	72	71	905
前 年 度 計		71	69	72	71	71	73	68	70	75	80	80	78	878

要介護認定	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
調査件数	21	12	17	16	10	8	13	9	12	12	11	9	150
前 年 度 計	17	21	17	16	24	17	17	20	20	20	14	14	217

- ・住宅改修取扱件数：6件
- ・福祉用具購入の取扱件数：4件

②居宅介護支援事業所大和

*要介護度別利用者状況

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
要 介 護 1	31	33	39	38	42	42	41	42	43	42	43	38	474
要 介 護 2	20	19	18	22	21	22	27	26	24	26	26	26	277
要 介 護 3	22	23	23	22	23	20	21	22	22	20	21	19	258
要 介 護 4	6	10	11	10	10	10	9	8	9	6	4	7	100
要 介 護 5	7	6	7	9	8	8	8	8	9	8	6	6	90
合 計	86	91	98	101	104	102	106	106	107	102	100	96	1,199
予防	要支援1	8	7	6	6	6	8	8	8	9	9	7	90
	要支援2	9	11	12	10	9	9	10	11	11	10	9	13
合 計	17	18	18	16	15	17	18	19	19	19	18	10	214
総 合 計	103	109	116	117	119	119	124	125	126	121	118	116	1,413
前 年 度 計	104	108	109	103	104	108	111	110	112	102	100	98	1,269

要介護認定	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
調査件数	14	7	14	8	13	3	7	6	5	9	8	10	104
前 年 度 計	16	9	14	17	13	12	17	11	9	13	18	11	160

- ・住宅改修取扱件数：10件
- ・福祉用具購入の取扱件数：11件

③居宅介護支援事業所久井

*要介護度別利用者状況

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
要 介 護 1	29	28	27	26	30	29	28	30	30	32	34	35	358
要 介 護 2	25	25	27	29	29	30	32	29	30	30	28	26	340
要 介 護 3	12	11	11	11	13	12	11	11	13	13	9	9	136
要 介 護 4	12	13	11	13	13	13	17	18	17	19	19	18	183
要 介 護 5	7	8	8	9	8	7	5	6	6	5	4	4	77
合 計	85	85	84	88	93	91	93	94	96	99	94	92	1,094
予防	要支援1	3	4	4	4	2	2	2	2	3	3	3	35
	要支援2	11	9	9	9	9	10	10	10	8	8	8	7
合 計	14	13	13	13	11	12	12	12	11	11	11	10	143

総合計	99	98	97	101	104	103	105	106	107	102	105	102	1,237
前年度計	69	72	73	74	79	76	79	78	80	79	75	84	918

要介護認定 調査件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
前年度計	4	3	3	7	9	9	8	7	6	6	11	8	81

・住宅改修取扱件数：11件

・福祉用具購入の取扱件数：3件

課 題 介護報酬改定に伴い、適切なアセスメントと適切なケアプランの作成をする。

(2) 訪問入浴介護事業所

要介護者等の自宅を訪問し、浴槽を家庭に持参して入浴の介護を行い、清潔保持と心身機能の維持等を図る。

①訪問入浴介護事業所梅林

*介護度別利用人数

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1・2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
要介護1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
要介護2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	1	4
要介護3	1	1	1	1	1	1	1	3	3	3	2	2	20
要介護4	-	-	1	1	1	1	1	-	-	-	1	-	6
要介護5	5	2	3	3	3	3	4	4	2	2	3	3	37
身障者	6	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	74
合計	12	10	12	11	11	12	12	13	11	12	13	12	141
前年度計	15	15	13	13	14	13	13	11	11	14	14	12	158

*介護度別延利用回数

(単位：回)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1・2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
要介護1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
要介護2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	2	3	7
要介護3	8	8	2	8	5	1	4	11	9	10	5	6	77
要介護4	-	-	5	3	5	4	4	-	-	-	4	-	25
要介護5	9	6	11	14	18	18	14	15	21	11	14	10	161
身障者	45	48	50	46	46	48	47	43	47	46	45	44	555
合計	62	62	68	71	74	72	69	69	77	68	70	63	825
前年度計	87	76	80	86	85	80	83	75	75	77	74	76	954

②訪問入浴介護事業所久井

*介護度別利用人数

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1・2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
要介護1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
要介護2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
要介護3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
要介護4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24

要介護5	1	1	1	1	-	1	1	1	1	1	1	1	11
身障者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
合計	3	3	3	3	2	3	3	3	3	3	3	3	35
前年度計	2	3	3	3	3	4	4	4	4	3	3	3	39

*介護度別延利用回数

(単位：回)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1・2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
要介護1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
要介護2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
要介護3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
要介護4	8	6	6	8	6	8	8	6	8	6	6	6	82
要介護5	2	3	3	2	-	5	1	4	3	2	3	1	29
身障者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
合計	10	9	9	10	6	13	9	10	11	8	9	7	111
前年度計	5	10	11	14	7	13	16	10	9	8	8	8	119

課題 新規利用者を確保して安定した事業所を運営する。

(3) 通所介護事業（デイサービス）

在宅で生活をしている要支援・要介護者並びに障害者を対象に、送迎用の車で、デイサービスセンターへ送り迎えをし、入浴・食事・レクリエーション・機能訓練等の日帰りのサービスを提供する。

①デイサービスセンター梅林

*要介護度別利用者状況

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働日数(日)	21	22	22	21	22	22	21	22	20	20	21	21	255
要支援1	6	7	7	6	5	6	5	6	6	6	6	6	72
要支援2	14	8	12	12	12	14	12	12	13	13	13	13	148
要介護1	14	7	15	15	16	17	17	17	14	16	17	17	182
要介護2	11	7	11	10	10	9	9	11	11	8	8	9	114
要介護3	4	4	5	5	5	4	3	3	3	4	3	4	47
要介護4	4	4	4	3	3	4	2	3	3	3	2	3	32
要介護5	1	1	-	3	2	2	2	1	1	2	2	2	19
障害者	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	15
二次予防高齢者	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
合計	58	42	58	57	56	59	53	54	52	54	54	56	653

(利用回数)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護予防	111	109	105	101	106	120	110	111	101	104	107	108	1,293
介護保険	298	327	328	326	339	319	291	302	251	268	277	307	3,633
障害者	3	8	8	5	4	4	4	4	4	4	4	5	57
特定高齢者	8	7	7	8	7	9	9	7	8	8	7	7	92
合計	420	451	448	440	456	452	414	424	364	384	395	427	5,075
前年度計	405	360	407	414	418	424	407	396	378	344	384	458	4,795

②デイサービスセンター大和

*要介護別利用者状況

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働日数(日)	26	26	26	26	26	26	26	26	24	24	23	27	306
要支援1	7	6	4	5	7	9	10	9	7	7	6	5	82
要支援2	14	15	16	15	14	15	14	17	18	17	16	19	190
要介護1	20	21	25	23	25	26	24	24	25	28	29	27	297
要介護2	16	14	14	16	15	15	17	14	13	15	14	16	179
要介護3	20	21	22	20	18	18	18	19	19	18	18	15	226
要介護4	3	5	6	6	4	4	4	3	4	3	2	2	46
要介護5	3	3	4	5	5	6	6	6	6	6	4	5	59
障害者	2	2	2	2	2	2	-	-	-	-	-	-	12
二次予防高齢者	19	19	18	19	18	18	20	21	21	20	18	18	229
合計	104	106	111	111	108	113	113	113	113	114	107	107	1,320
(利用回数)													
介護予防	121	121	128	120	120	149	137	138	135	122	106	152	1,549
介護保険	478	519	545	568	537	515	540	505	463	510	438	570	6,188
障害者	22	20	18	21	20	7	-	-	-	-	-	-	108
特定高齢者	71	66	80	69	69	65	71	68	70	65	72	66	832
合計	692	726	771	778	746	736	748	711	668	697	616	788	8,677
前年度計	710	726	794	730	714	784	762	761	704	661	693	716	8,755

③デイサービスセンター久井

*要介護度別利用者状況

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働日数(日)	25	24	26	26	26	25	26	24	24	24	25	27	302
要支援1	7	6	6	6	5	5	5	5	5	5	4	8	67
要支援2	9	10	10	10	12	12	14	15	15	14	15	14	150
要介護1	19	17	17	16	17	18	17	18	18	18	19	19	213
要介護2	16	14	16	17	16	17	17	15	15	13	13	12	181
要介護3	7	8	8	8	9	8	9	7	8	7	6	6	91
要介護4	7	6	6	6	4	6	7	7	7	7	6	7	76
要介護5	6	7	8	8	7	5	3	3	4	3	2	2	58
障害者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	-	-	10
二次予防高齢者	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	2	2	49
合計	77	74	77	77	76	76	77	75	77	72	67	70	895
(利用回数)													
介護予防	84	93	105	99	100	106	115	114	123	109	114	127	1,289
介護保険	378	344	391	401	375	377	398	357	364	340	367	391	4,483
障害者	8	9	8	9	8	9	9	8	8	5	-	-	81
特定高齢者	20	15	20	19	21	17	15	15	15	10	8	9	184
合計	490	461	524	528	504	509	537	494	510	464	489	527	6,037
前年度計	460	481	536	563	497	502	518	484	460	469	504	553	6,027

課題 介護保険報酬改正に伴い利用料金やサービス提供時間が変更になっているので、サービス利用者に詳しく説明し、改正内容を十分に理解してもらう。

(4) 訪問介護事業所

訪問介護（ホームヘルプサービス）は、訪問介護員が要介護者・要支援者・障害者等の自宅を訪問して、入浴・排泄・食事等の介護・調理・洗濯・掃除等の家事、生活に関する相談・助言等の日常生活に必要な支援を行う。

①ヘルパーステーション梅林

*要介護度別利用者状況

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援 1	19	19	21	18	20	19	18	18	17	15	14	15	213
要支援 2	25	26	25	23	20	19	21	19	19	19	18	18	252
要介護 1	8	7	8	10	12	11	15	14	11	11	10	12	129
要介護 2	11	10	11	10	9	7	10	9	9	9	9	8	112
要介護 3	7	6	6	4	6	7	9	6	6	6	7	6	76
要介護 4	3	4	4	5	5	5	5	5	6	5	5	4	56
要介護 5	1	1	1	3	3	3	3	4	3	3	4	3	32
障害者	32	32	30	30	26	27	26	33	27	25	27	26	341
障害児	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
合計	109	108	109	106	104	101	110	111	101	96	97	95	1,247
前年度計	112	110	113	101	100	100	100	95	95	101	107	105	1,239

*訪問介護 サービス提供回数 (梅林)

(単位：回)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
予防介護Ⅰ	38	47	137	53	54	64	37	48	33	49	50	46	656
予防介護Ⅱ	198	208	106	170	179	154	154	159	175	153	136	146	1,938
予防介護Ⅲ	84	94	100	94	75	68	99	54	41	35	37	41	822
介護保険	生活援助	163	170	185	189	164	173	167	174	179	184	188	2,142
	身体生活	46	61	76	77	71	81	75	88	82	67	80	877
	身体介護	94	111	132	133	150	167	161	158	154	111	125	1,610
居宅介護	334	329	302	300	287	278	269	279	279	262	269	265	3,453
重度訪問介護	119	114	119	122	110	114	114	113	113	71	118	116	1,343
地域生活支援	105	93	92	92	66	73	79	83	79	76	78	77	993
合計	1,181	1,227	1,249	1,230	1,156	1,172	1,155	1,156	1,135	1,008	1,081	1,084	13,834
前年度計	1,418	1,390	1,287	1,227	1,164	1,279	1,173	1,133	1,087	1,148	1,194	1,340	14,840

②ヘルパーステーション大和

*要介護度別利用者状況

(実人員：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援 1	12	12	12	12	13	12	12	13	13	15	14	14	154
要支援 2	10	10	11	10	10	13	15	16	15	13	14	15	152
要介護 1	11	10	12	12	14	14	13	13	12	11	13	11	146
要介護 2	7	8	9	8	8	8	9	7	5	6	6	7	88
要介護 3	5	6	4	4	4	4	5	6	6	6	5	4	59
要介護 4	6	6	5	7	4	4	4	3	5	3	3	4	54
要介護 5	-	-	-	-	1	1	1	1	1	1	1	1	8

障 害 者	3	3	3	4	4	5	5	5	5	4	5	5	51
障 害 児	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	54	55	56	57	58	61	64	64	62	59	61	61	712
前 年 度 計	58	56	55	58	57	58	56	59	58	51	51	50	667

*訪問介護 サービス提供回数 (大和)

(単位:回)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
予 防 介 護 I	47	47	54	54	50	56	59	63	63	63	61	67	684
予 防 介 護 II	65	54	55	52	61	63	78	74	69	57	74	76	778
予 防 介 護 III	25	26	35	37	38	39	44	37	28	29	36	36	410
介 護 保 険	生活援助	197	210	243	270	271	290	298	297	233	219	213	2,965
	身体生活	71	70	77	101	69	69	73	73	80	79	77	923
	身体介護	86	132	52	138	131	113	131	133	108	115	110	1,363
居 宅 介 護	22	18	20	35	36	36	33	37	36	32	34	41	380
重 度 訪 問 介 護	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
地 域 生 活 支 援	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	513	557	536	687	656	666	716	714	617	594	605	642	7,503
前 年 度 計	626	583	578	616	633	643	634	603	551	519	508	559	7,053

③ヘルパーステーション久井

*要介護度別利用者状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要 支 援 1	2	2	2	2	3	3	3	4	5	7	7	6	46
要 支 援 2	12	13	13	13	13	15	15	13	12	11	9	11	150
要 介 護 1	8	7	9	9	9	7	4	6	5	6	8	6	84
要 介 護 2	5	5	4	6	8	8	8	7	8	9	10	9	87
要 介 護 3	3	3	5	4	4	4	3	4	3	3	2	2	40
要 介 護 4	4	4	4	4	2	3	5	4	4	6	5	5	50
要 介 護 5	3	4	5	4	5	5	5	5	5	3	2	2	48
障 害 者	6	6	6	6	5	6	6	6	5	5	4	4	65
障 害 児	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	43	44	48	48	49	51	49	49	47	50	47	45	570
前 年 度 計	32	32	33	34	33	33	37	43	43	42	41	44	447

*訪問介護 サービス提供回数 (久井)

(単位:回)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
予 防 介 護 I	33	33	37	37	38	40	36	46	36	43	43	31	453
予 防 介 護 II	36	41	35	29	34	43	43	38	40	35	35	51	460
予 防 介 護 III	10	11	11	24	21	18	24	25	24	22	22	26	238
介 護 保 険	生活援助	115	109	128	171	158	159	158	168	188	176	176	1,848
	身体生活	195	197	153	200	172	185	211	160	166	154	154	2,116
	身体介護	182	201	268	219	210	149	177	182	178	184	184	2,297
居 宅 介 護	64	234	233	233	227	121	86	36	34	28	28	19	1,343
重 度 訪 問 介 護	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

地域生活支援	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	635	826	865	913	860	715	735	655	666	642	642	601	8,755
前年度計	799	758	747	773	775	771	832	878	724	670	781	846	9,354

課 題 サービスの担い手となる人材を十分に確保し、人材が質の高いサービスを提供できるよう育成する。

(5) 障害児通園デイサービス

支援を必要とする就学前児童と保護者を対象に、通所して保育・療育活動を通じて対象児童に日常生活訓練・動作機能訓練等を集団的、個別的に行う。

1. 児童デイサービスぽ・ぽ・ら

①実施状況

月別	開所日数	利用者数(人)		
	(日)	児童	保護者	合計
4月	22	151	172	323
5月	21	132	143	275
6月	24	146	165	311
7月	22	134	153	287
8月	24	171	171	342
9月	22	167	180	347
10月	22	159	176	335
11月	22	168	195	363
12月	21	155	179	334
1月	21	139	151	290
2月	22	162	175	337
3月	20	150	159	309
合 計	263	1,834	2,019	3,853
前年度計	267	2,210	2,452	4,662

②活動内容

県立広島大学支援

- ・ぽぽらデイ 月1回 林 優子氏 (3名受診)
 - ・作業療法士訪問支援 土田玲子氏 (1/月)
 - ・言語聴覚士訪問支援 細川淳嗣氏 (1/月)
 - ・個別カンファレンス (2ケース) (1/月)
- (三原市地域連携スタッフ・ぽぽらスタッフ)

その他連携機関

- ・三原市保健福祉課

- ・三原市子育て支援課
- ・福山こども家庭センター
- ・幼稚園・保育所・療育施設
- ・三原市障害者生活支援センター

課 題 法改正に伴い利用料金やサービス提供時間に変更になっているので、サービス利用者に詳しく説明し、改正内容を十分に理解してもらう。

17. 福祉関係機材の貸し出し状況

介護用ベット・車椅子・ポータブルトイレ・福祉車両等

○三原地域センター

車椅子 61件 電動ベット 35件 移動バー 3件
 サイドテーブル 1件 シャワーチェア 0件

○本郷地域センター

車椅子 9件 電動ベット 15件 ポータブルトイレ 2件
 歩行器 0件
 福祉車両 バス66件

○久井地域センター

車椅子 13件 電動ベット 9件 ポータブルトイレ 2件

○大和地域センター

車椅子 12件 電動ベット 1件 ポータブルトイレ 3件
 シャワーチェア 0件

18. 社協会費・寄付金受入状況

①社協会費

	住民会費		賛助会費		団体会費	
合 計	29,623 件	4,615,800 円	510 件	1,229,000 円	12 件	127,000 円
前年度計	29,587 件	4,651,350 円	564 件	1,091,000 円	12 件	127,000 円

②寄付金

	香典返し		見舞返し		一 般		ボランティア基金		物品
合 計	191 件	4,677,000 円	28 件	390,000 円	50 件	3,717,831 円	1 件	114,493 円	0 件
前年度計	187 件	4,340,000 円	58 件	719,000 円	63 件	2,462,893 円	0 件	0 円	5 件

③社協会費・寄付金合計

	社協会費	寄 付 金	合 計
合 計	5,971,800 円	8,899,324 円	14,871,124 円
前年度計	5,869,350 円	7,521,893 円	13,391,243 円

19. 役員・評議員及び職員の研修

(1) 役員・評議員研修

①社会福祉法人監事研修

日 時 平成23年10月27(木) 13:30~15:30

会 場 広島県民文化センターふくやま

参加者 2名

内 容 講 義「社会福祉法人における監事の役割、決算書の見かたのポイント」

(2) 職員研修

①平成23年度第1回職員全体研修会

日 時 平成23年 5月11日(水) 19:00~20:30

会 場 三原市市民福祉会館 5階
 参加者 109名
 内 容 「職場におけるメンタルヘルスについて」
 講師 県立広島大学保健福祉学部 人間福祉学科
 助教 越 智 あゆみ氏

②平成23年度第2回職員全体研修会

日 時 平成23年10月25日(火) 19:00～20:30
 会 場 本郷地域センター
 参加者 77名
 内 容 ○「心の健康, 体の健康」～上手な余暇の見つけ方～
 講師：広島県余暇プランナー協会 余暇生活開発士 山崎勇三氏
 ○「食から創るプラチナ健康術」～上手なサプリメントの摂り方～
 講師：サプリメント・アドバイザー 管理栄養士 徳沢陽子氏
 ○ 職員の安全衛生管理について

20. 理事会・評議員会・部会・監査の実施状況

(1) 理事会

回	年 月 日	議 題
1回	平成23年 5月30日	1) 平成22年度三原市社会福祉協議会事業報告(案)について 2) 平成22年度三原市社会福祉協議会決算報告(案)について 3) 平成22年度三原市社会福祉協議会監査報告について 4) 三原市社会福祉協議会欠員評議員の選任について 5) 三原市社会福祉協議会積立金規程(案)について 6) その他
2回	平成23年 8月 5日	1) 三原市社会福祉協議会欠員評議員の選任について 2) 三原市社会福祉協議会給与規程の一部改正について 3) 平成23年度三原市社会福祉協議会第1次補正予算(案)について 4) その他
3回	平成23年10月 7日	1) 第7回みはら福祉大会について 2) 三原市社会福祉協議会会長表彰候補者・団体の審査について 3) 平成23年度三原市社会福祉協議会第2次補正予算(案)について 4) 三原市社会福祉協議会10～12月の事業予定等について 5) その他
6回	平成24年 3月28日	1) 平成23年度三原市社会福祉協議会第3次補正予算(案)について 2) 平成24年度三原市社会福祉協議会事業計画(案)について 3) 平成24年度三原市社会福祉協議会予算(案)について 4) 三原市社会福祉協議会規程の一部改正(案)について 5) 三原市社会福祉協議会の指導監査報告 6) その他

(2) 評議員会

回	年 月 日	議 題
---	-------	-----

1回	平成23年 5月30日	1) 平成22年度三原市社会福祉協議会事業報告(案)について 2) 平成22年度三原市社会福祉協議会決算報告(案)について 3) 平成22年度三原市社会福祉協議会監査報告について 4) 三原市社会福祉協議会欠員役員の選任について 5) その他
2回	平成24年 3月28日	1) 平成23年度第1～3次補正予算(案)について 2) 平成24年度三原市社会福祉協議会事業計画(案)について 3) 平成24年度三原市社会福祉協議会予算(案)について 4) 三原市社会福祉協議会欠員役員の選任について 5) その他

(3) 部 会

①総務財政部会 (部会員 4名)

- ・日 時 平成24年 3月23日(金) 5名出席(部員4名, 事務局3名)
 - ・平成23年度三原市社会福祉協議会予算執行状況について
 - ・平成24年度三原市社会福祉協議会予算(案)について
 - ・その他

②地域福祉部会員 (部会員 5名)

- 第1回
- ・日 時 平成24年 1月30日(月) 10名出席(部員4名, 事務局6名)
 - ・地域福祉活動計画見直しについて

- 第2回
- ・日 時 平成24年 3月23日(金) 9名出席(部員4名, 事務局5名)
 - ・平成24年度事業の取り組みについて
 - ・その他

③ 在宅福祉部会 (部会員 5名)

- ・日 時 平成24年 3月26日(月) 6名出席(部員4名, 事務局2名)
 - ・介護保険・障害福祉サービス報酬改定
 - ・児童デイサービスの名称変更について
 - ・介護保険・児童デイサービスの現状と課題
 - ・その他

- (4) 監 査 平成23年 5月26日(木) 10:30～15:10
監事2名により, 事業並びに会計監査を行う。